

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-6

<7週> インフルエンザ - 東海地方、愛媛県、北関東地方で定点
当たり報告数が多くなっている / その他最新動向
<1月> 性感染症・薬剤耐性菌・結核について



注目すべき感染症
P.7

<インフルエンザ> 2002年第7週の全国定点からの報告総数は
73,345(定点当たり報告数は15.7)



病原体情報
P.8

患者から分離・検出された病原体報告 - インフルエンザ / 感染性
胃腸炎



速報
P.9

エコーウイルス11型による呼吸器系疾患を主流とした冬季散发流
行 - 香川県



海外感染症情報
P.10

インドのペスト流行 / ガボンおよびコンゴ共和国のエボラ出血熱
流行 - 更新 / エチオピアの髄膜炎菌感染症 - 更新



感染症の話
P.11-14

クラミジア肺炎(オウム病を除く)
感染症法では、オウム病クラミジアによる肺炎
を除く肺炎クラミジアとトラコーマ・クラミジア
による肺炎をクラミジア肺炎として扱っている。



読者のコーナー
P.15



グラフ総覧(7週)
P.16-22



グラフ総覧(1月)
P.23-27



1月のデータ
P.28-31



7週のデータ
P.32-39



発生動向総覧

第7週コメント 2月22日集計分

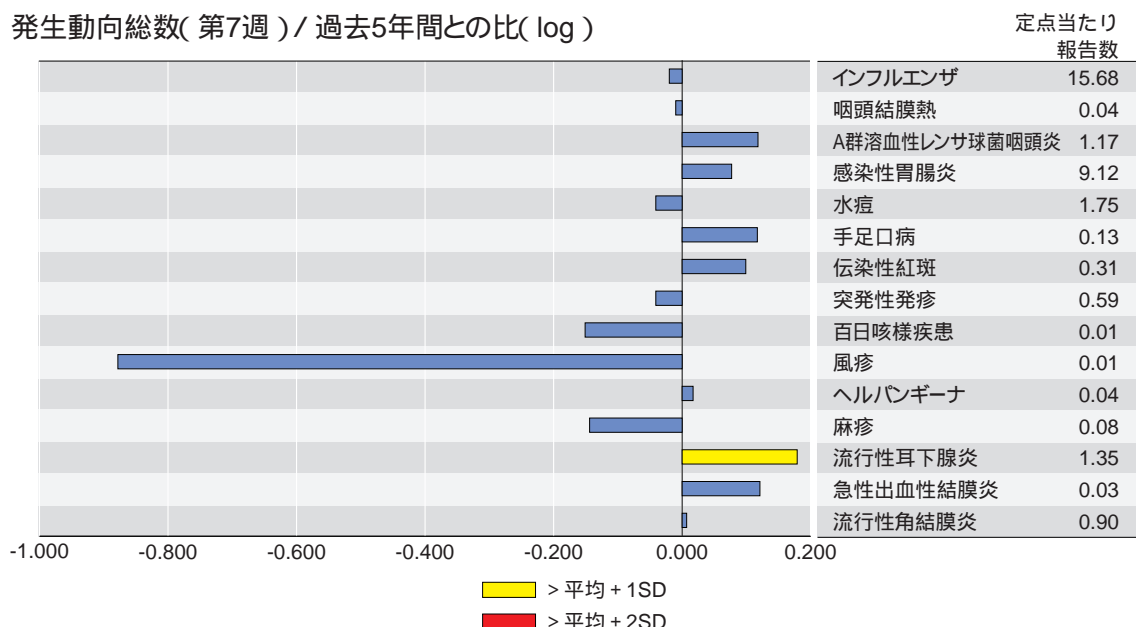
全数報告の感染症

- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: コレラ1例(推定感染地: タイ)、細菌性赤痢12例(推定感染地: 国内11例、インドネシア1例。国内感染例のうち7例は、静岡県内の幼稚園における集団発生事例に関連する。) 腸チフス1例(推定感染地: 国内)、パラチフス1例(推定感染地: バングラデシュ)
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症7例(うち有症者4例。HUS症例が1例報告されている。)
- 4類感染症: アメーバ赤痢4例、オウム病1例(島根県内のレジャー施設関連症例。このアウトブレイクに関連する患者報告は累計12例。)、クロイツフェルト・ヤコブ病1例(孤発性)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例(0歳男児死亡例)、ツツガムシ病1例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(vanC、中心静脈カテーテルより)、レジオネラ症1例、急性ウイルス性肝炎11例 (A型10例(うち千葉県から5例)、B型1例(感染経路: 性的接触))、後天性免疫不全症候群7例(AIDS 1例、無症候性キャリア6例) (感染経路: 性的接触6例(異性間4例、同性間2例)、不明1例)、梅毒1例(早期顕症1例)、マラリア1例(三日熱、推定感染地: バングラデシュ)

定点把握の対象となる4類感染症(週報対象のもの)

インフルエンザは東海地方、愛媛県、北関東地方で定点当たり報告数が多くなっている。(インフルエンザに関する詳しい情報は、7ページ「注目すべき感染症」参照)。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、富山県で定点当たり報告数4.6と多くなっている。感染性胃腸炎は宮崎県(定点当たり報告数18.8)、山形県(16.6)、宮城県(16.2)、福岡県(16.0)などで報告が多くなっている(感染性胃腸炎の病原体については8ページ参照)。流行性耳下腺炎は例年の同時期より定点当たり報告数がやや多くなっており、とくに沖縄県(定点当たり6.7)、山形県(4.7)、富山県(4.3)などで報告が多くなっている。

発生動向総数(第7週)/過去5年間との比(log)

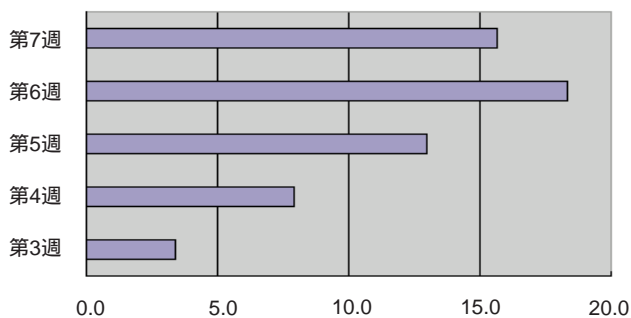


当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

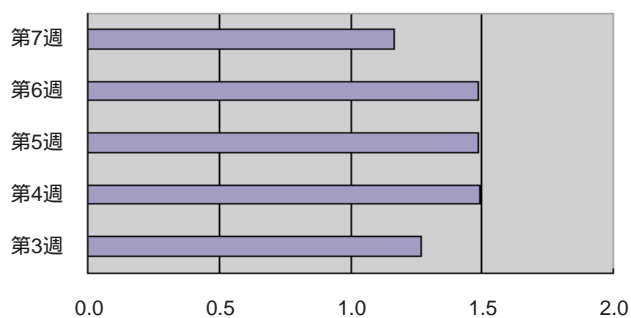
最近の注目疾患－5週間の動き

インフルエンザの定点当たり報告数は、前週より減少した。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘の定点当たり報告数も前週にくらべ減少している。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は前週に比べてわずかに増加した。

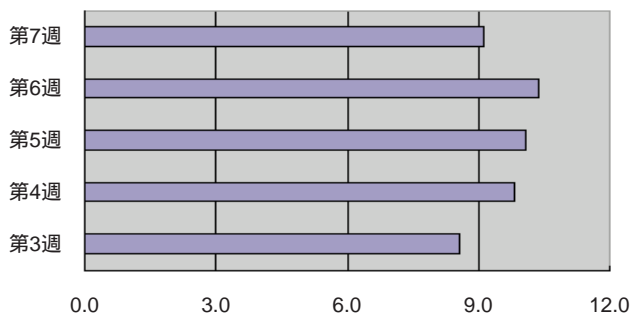
インフルエンザ



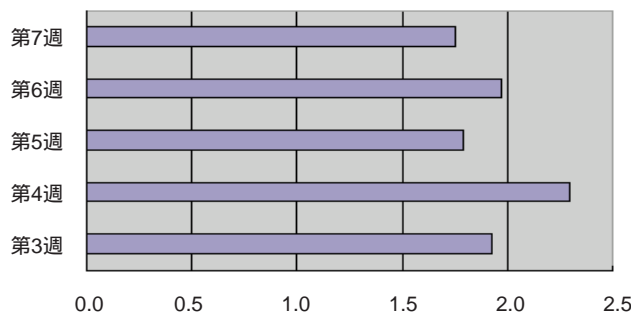
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



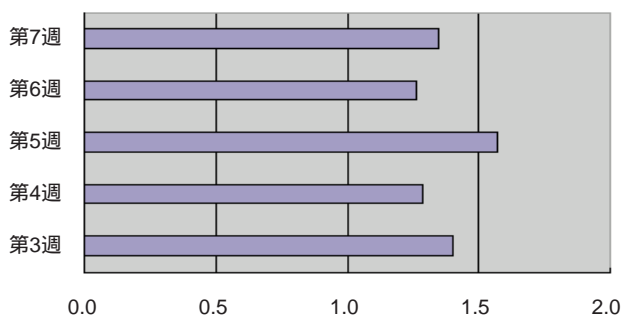
感染性胃腸炎



水痘



流行性耳下腺炎



(注) グラフの横軸は各疾患の定点当たり報告数(報告総数/定点総数)を表す。疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意。

1月コメント

性感染症について(2月13日集計分)

2002年1月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が3.64(男1.51、女2.12)、性器ヘルペスウイルス感染症が0.81(男0.36、女0.45)、尖形コンジロームが0.48(男0.26、女0.22)、淋菌感染症が2.12(男1.74、女0.38)で、4疾病のうち、男性では性器クラミジア感染症および淋菌感染症、女性では性器クラミジア感染症が多かった。前月に比べ、男女ともに、淋菌感染症の増加が顕著である(23～26ページグラフ総覧参照)。

定点当たり報告数を年齢階級別に比較すると、いずれの疾病でもピークは20～29歳にあったが、性器ヘルペスウイルス感染症では30～34歳にも多く、他の3疾病に比べ50代以降の高年齢層からの報告も少なくない。男女比は、性器クラミジア感染症(図1a)で1:1.40、性器ヘルペスウイルス感染症(図1b)で1:1.26、尖形コンジローム(図1c)で1:0.84、淋菌感染症(図1d)で1:0.22で、淋菌感染症では男性の占める割合が高い。いずれの疾病でも、若年齢層ほど女性の報告者数が多い傾向が認められた。(1月の性感染症定点総数は915)

感染症法が施行された1999年4月以降について、15～29歳の若年齢者層での各性感染症の男女別月別定点当たり報告数を図2に示した。前月に比べ、男性において性器ヘルペスウイルス感染症が減少した以外は、男女共に、いずれの疾病も増加した。特に淋菌感染症の増加が顕著で、男性においては最も多く、女性においては、クラミジア感染症に次いで2番目に多い疾病となっている。

なお、各性感染症のグラフ総覧の月別定点当たり報告数の1999年3月と4月間で生じたギャップ、および本発生動向調査で得られる患者報告数の男女比については、本週報2000年第46号4ページを参照されたい。

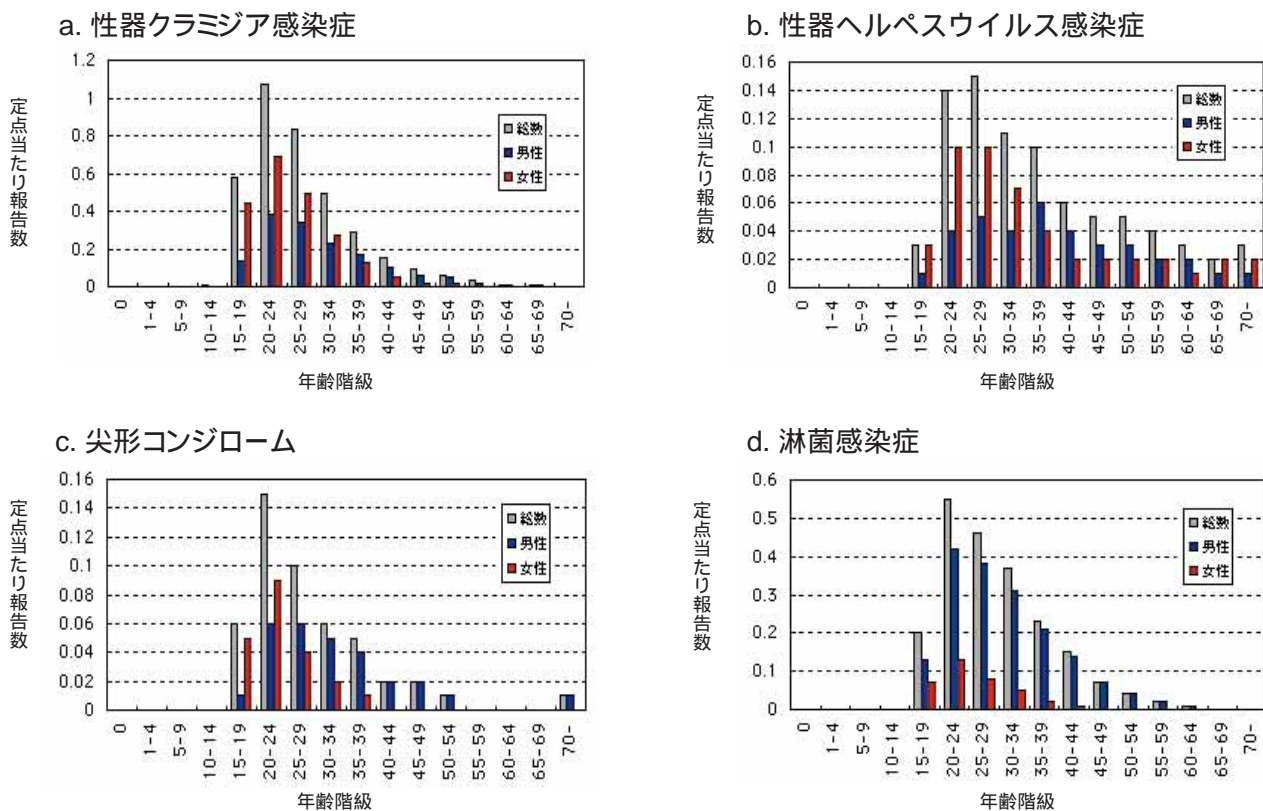
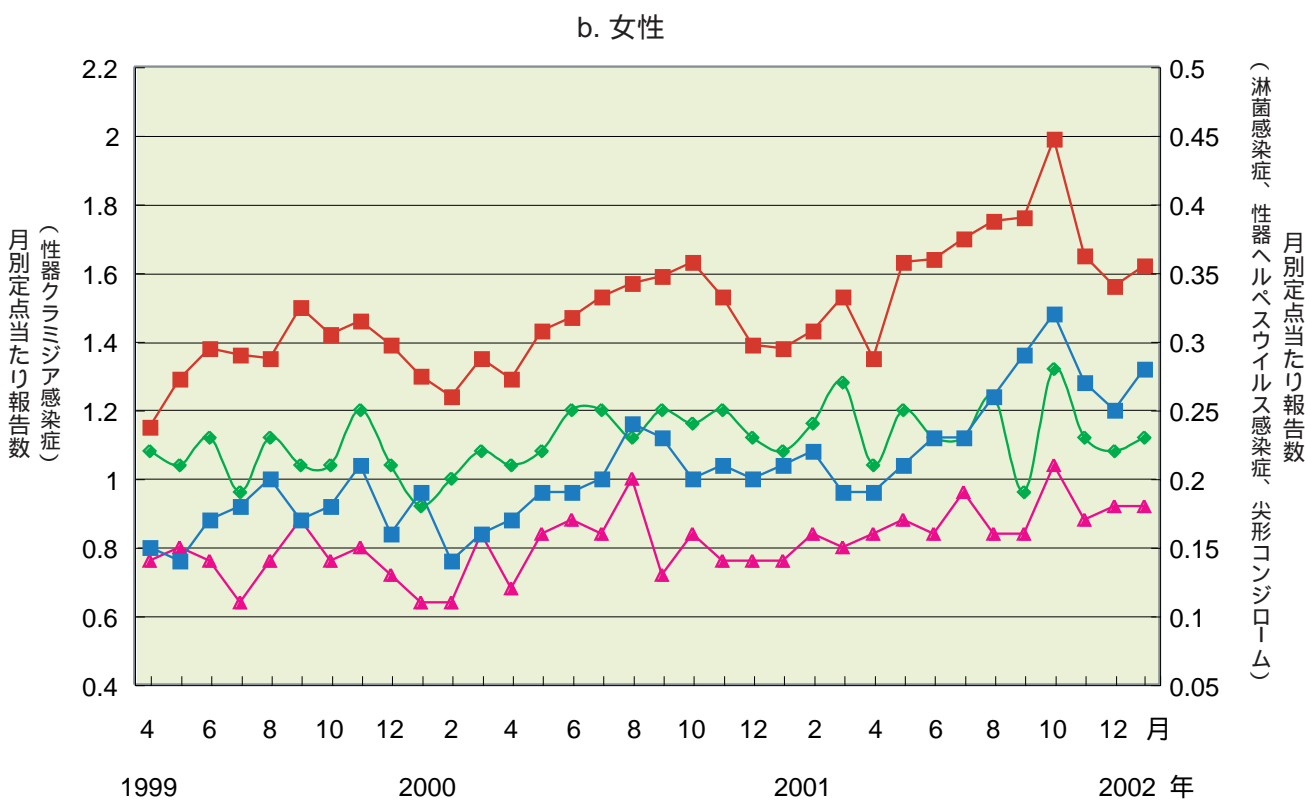
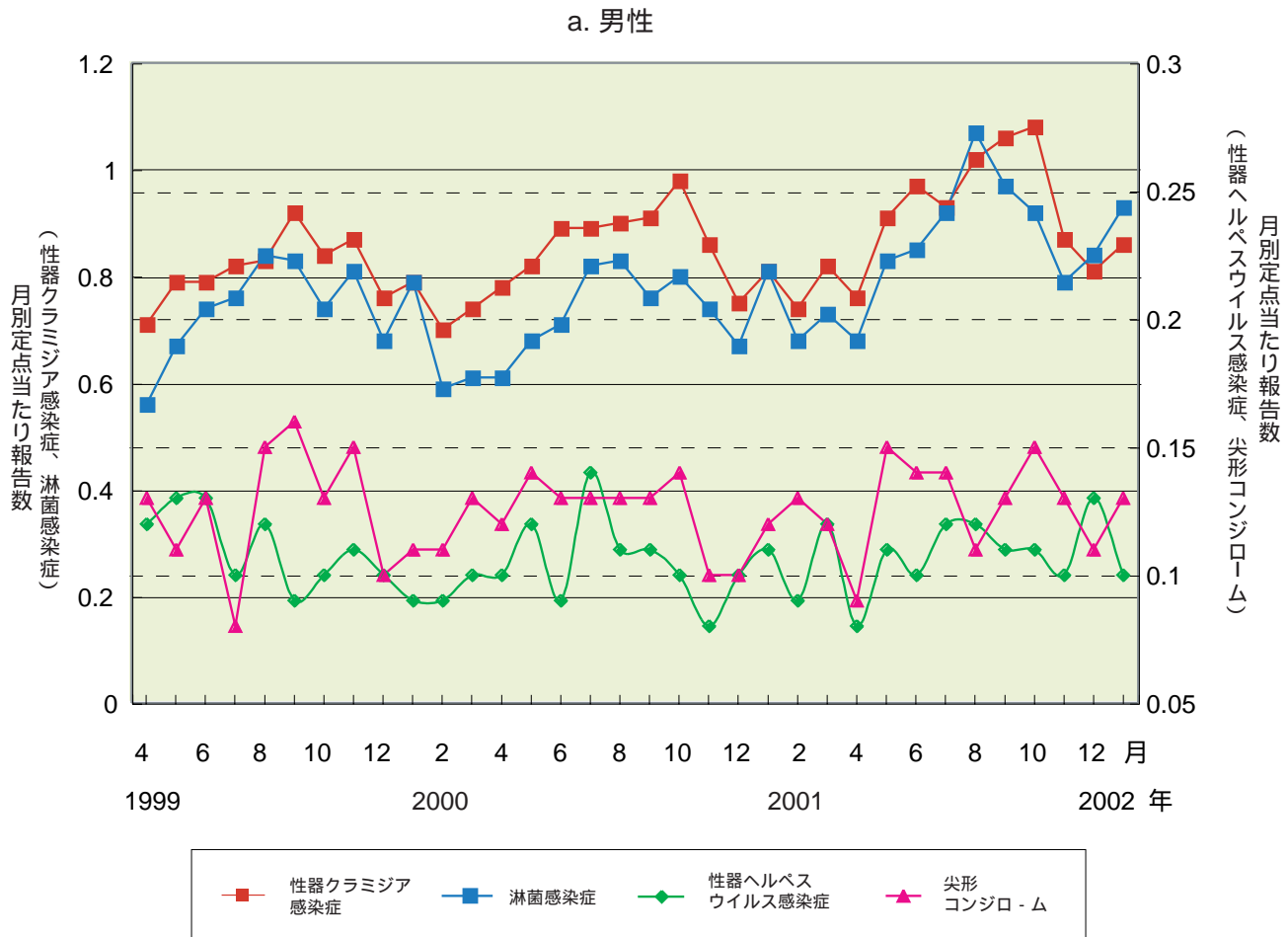


図1. 性感染症の年齢階級・性別グラフ

図2. 1999年4月以降の性感染症の月別定点当たり報告数(15～29歳)



薬剤耐性菌について (2月13日集計分)

【注】)内の+、-、=は、前月に比し定点当たり報告数のそれぞれ増加、減少、不変を表す。

1月の基幹定点総数 : 462 .

1月の定点当たり報告数 : メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症 3.7(+)

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症 1.0(-)

薬剤耐性緑膿菌感染症 0.10(-)

年齢階級別 : MRSA感染症 0歳と高齢者に多く、報告数の68%は65歳以上

PRSP感染症 1 ~ 4歳が最も多く、全体の38%を占める。

薬剤耐性緑膿菌感染症 高齢者に多く見られ、全体の80%が65歳以上。

結核サーベイランス月報 (2月22日集計分)

1月の新登録患者数は2,406人、活動性肺結核患者は1,976人(うち喀痰塗抹陽性患者は804人)であった。

また、新登録患者数に含まれない(統計的には別掲扱い)マル初*は462人、非定型抗酸菌陽性者数は260人であった。

*マル初...結核の感染が強く疑われ発病予防のための治療を受けている者であって、正確には結核発病者ではない。

コメントは結核研究所の結核発生動向調査結果報告(<http://www.jata.or.jp/tbmr/tbmr.htm>)をご覧ください。



注目すべき感染症

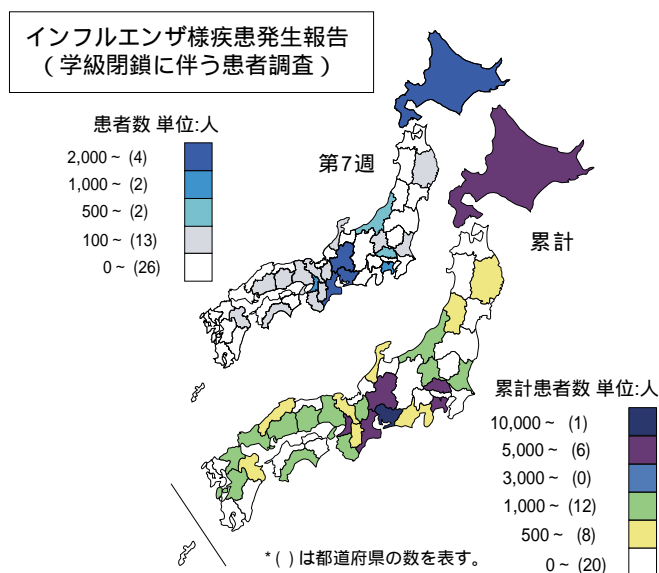
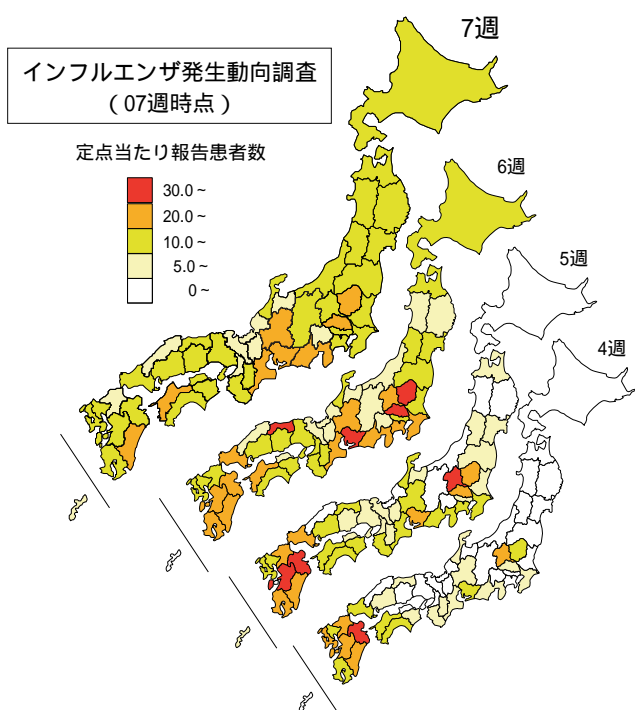
インフルエンザ

2002年第7週の全国定点からのインフルエンザ報告総数は73,345で、定点当たり報告数は15.7であった。本年第1週からの累積患者報告数は28万2189人である。今週、定点当たり報告数が多くなっているのは、愛知県(26.8)、岐阜県(23.0)、三重県(21.0)、静岡県(20.7)など東海地方、埼玉県(26.6)、栃木県(23.2)など北関東地方、宮崎県(20.4)、愛媛県(26.2)などである。今週報告された患者を年齢階級別にみると、最も多いのは2～5歳で、5歳以下の子どもが全体の約4割、20歳以上の成人の報告は全体の約2割を占めている。

厚生労働省感染症発生動向調査警報発生システムによれば、沖縄県内の1保健所にも注意報が出て、国内すべての都道府県内に注意報または警報が発生した保健所が存在することになった。一部の都道府県では、前週より注意報の数が減少し、警報にも移行していないことから、これらの保健所管轄内ではすでに患者発生がピークに達し、減少したと考えられる。

大きな流行の存在を示唆する「警報」は、愛知県内の19保健所、埼玉県内の11保健所など計112保健所で発生しており、今後4週間以内に流行現象が生ずる可能性が高い「注意報」は神奈川県内の24保健所、東京都内の18保健所、大阪府・兵庫県内のそれぞれ13保健所など全国計262保健所に発生している。(「インフルエンザ警報・注意報マップ」は感染症情報センターホームページ・トピックス「インフルエンザ」参照。インフルエンザウイルスの分離・検出については、8ページ病原体検出情報参照)

厚生労働省が都道府県の学校担当部局などの協力を得て行っている学校における「インフルエンザ様疾患発生報告」によると、平成13年10月28日から平成14年2月16日までの累積欠席者数は51,182人で、流行が小さかった昨年同期の5.6倍となっている。





病原体情報

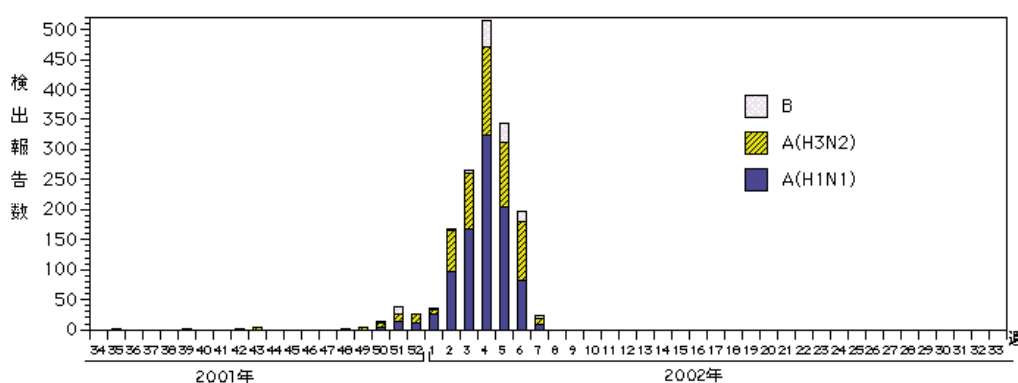
*グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。
(2002年2月22日現在報告分)

インフルエンザ 2001/02シーズン

今シーズンの分離・検出報告は、A/ソ連(H1)型が946件(広島県95、奈良県69、山口県63など) A/香港型(H3)が569件(札幌市82、愛媛県65、愛知県36など) B型は123件(愛知県41、名古屋市19など)である。最近では、A/ソ連(H1)型が第6週に83(17都県市)、第7週に10(5県市) A/香港型(H3)が第6週に97(16都県市)、第7週に9(4県市)、B型が第6週に17(6都県市)、第7週に5(2県市)が報告されている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2001/2002シーズン

(病原微生物検出情報: 2002年2月22日現在報告数)



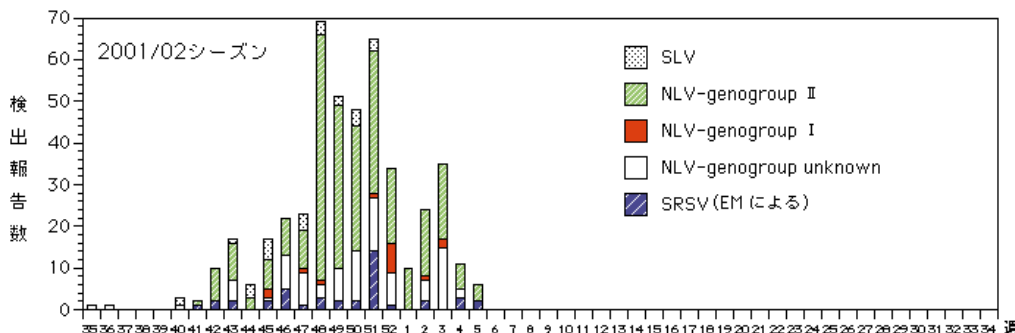
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。*
(*他に40週AH3,49週Bが国立仙台病院で分離されている)



感染性胃腸炎 2001/02シーズン

今シーズンのSRSVの検出は、ノーウォーク様ウイルス(NLV)genogroup IIが280件(広島市54、岩手県38、大阪市29、愛媛県26、岡山県25など) NLV genogroup Iが15件(滋賀県8、石川県2、広島市2など) NLV genogroup unknownが91件(新潟県31、山形県17、東京都13など) サッポロ様ウイルス(SLV)が27件(愛媛県13、岩手県10、広島県4)で、その他に電顕による検出が42件(岡山県17、愛媛県11、北九州市8など)報告された。また、A群ロタウイルス38件(新潟県14、奈良県5など) 群不明ロタウイルス2件(北九州市1、熊本県1)の検出が報告されている。

検出されたSRSVの内訳、2001/02シーズン (病原微生物検出情報: 2002年2月22日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。





エコーウイルス11型による呼吸器系疾患を主流とした冬季 散発流行 - 香川県

2001年11月下旬～2002年1月に香川県下において、呼吸器系疾患を主流としたエコーウイルス11型(E11)の流行が確認された。県下におけるE11の流行は1994年(9～12月に17株)、1998年(6～10月に52株)に確認されており、3度目の周期流行となった。無菌性髄膜炎を主流として夏季を流行期とした前回とは異なり、2001年7月1株、11月1症例(1株分離)、12月12症例(13株分離)、2002年1月5症例(6株分離)と冬季になり増加傾向を示し、現在の未同定株を含めると流行は継続していると推察される。

冬季に分離された18症例の臨床診断は、無菌性髄膜炎3例、肺炎3例、上気道炎3例、リンパ節炎2例、インフルエンザ様疾患、咽頭炎、扁桃炎、咽頭気管支炎、咽頭扁桃気管支炎、ギラン・バレー症候群、不明熱各々1例と呼吸器系疾患由来が11例(61%)と大部分を占めた。このように、無菌性髄膜炎由来は3例(17%)と少ない傾向を示し、臨床症状ではリンパ節炎2例、上気道炎1例に結膜炎を認めた。検体別では咽頭ぬぐい液から14株、髄液4株、糞便2株で、同時分離が無菌性髄膜炎患者の咽頭ぬぐい液と糞便、不明熱患者の髄液と糞便でみられた。男女別分離状況は男10例、女8例とほぼ同数であった。年齢は生後12日～12歳で、2歳6例、3歳3例、0、1歳各々2例、4、7、8、11、12歳各々1例と、前回流行以降に誕生した3歳以下に13例(72%)と多発する傾向がみられた。

今回の流行は、感染症発生動向調査検査定点からの検体の送付状況および分離状況からみて、地域的特性はなく県下全域での流行と推察される。

ウイルス分離には、RD-18S、FL、Vero、MDCK細胞を用い、感受性を示したのはRD-18S細胞で、接種初代で高い感染価が得られた。同定は市販エンテロウイルス混合抗血清、単味抗血清およびエコープール抗血清(EP95)を用い、いずれの抗血清も良好な成績が得られた。

香川県衛生研究所
三木一男 亀山妙子 山西重機

(IASR2002年3月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

インドのペスト流行

WHO/CSR 2002年2月20日

2002年2月19日現在インド保健省は、Himachal Pradesh州、Shimla地域、Hat Koti村で流行が発生した2002年2月4日以降、死亡4名を含む肺ペスト患者16名の発生を報告した。国立感染症研究所(NICD)による一連の検査で、臨床検体からペスト菌が確認された。

NICD職員からなる対策チームは問題の村を訪れ、患者全員が一つの村落の住民と関連があることを確認した。対策チームの指導に従って、現地保健当局は以下の対策を実施してきた。

- ・患者との接触者、感染が発生した村とその近隣の村の住民、医療関係者、保健スタッフへの予防内服用抗菌薬の投与
- ・感染性を持つノミの駆除のため、流行の発生した村と交通車両への殺虫剤噴霧
- ・住民教育キャンペーン

最後に報告された患者は2002年2月8日発症した。現地での流行状況に関し、注意深いサーベイランスが継続されている。WHOはインドと他国間の旅行、貿易に関して、特別な制限は勧告していない。

ガボンおよびコンゴ共和国のエボラ出血熱流行 - 更新

WHO/CSR 2002年2月21日

2002年2月18日にガボン保健省は、46名の死亡を含む55名のエボラ出血熱の診断確定患者(検査による診断23名、疫学的診断32名)を報告した。接触者の追跡および監視が引き続き行われている。

2002年2月15日現在、13名の死亡を含む21名の診断確定患者が、ガボンとの国境近くのコンゴ共和国の複数の村で報告された。

エチオピアの髄膜炎菌感染症 - 更新

WHO/CSR 2002年2月21日

エチオピア保健省は主にSouthern Nations、Nationalities and Peoples Region(SNNPR)において2001年9月に始まった髄膜炎菌感染症流行により、2月3日現在の髄膜炎菌感染症患者数が185名の死亡を含む1,332名であると報告した。A群髄膜炎菌が検査で確認された。Sidama Zoneの3つの地区で予防接種キャンペーンが実施されたが、局地的な流行が発生し、この地域の他の地区で患者数の増加が報告された。

SNNPRはエチオピアで最大の地域で、推定人口1,250万人である。人口密度が高いこと、乾季であること、および予防接種率が低いことにより、髄膜炎の大流行が発生するおそれが高まっている。

大流行の発生が現実となるのを避けるために、対策本部に代わって保健省が、SNNPRのHadia、Sidama、Gedeo、North Omo、およびSouth Omoの5つの地域で優先的に集団予防接種キャンペーンを実施するための資金の緊急要請を行っている。目的となる接種年齢である2歳から30歳の人口は、5,568,506人と推定される。ワクチン、使い捨て注射器、クロラムフェニコール、試薬、および患者治療と流行対策を行う医療関係者のトレーニングに要する費用として、250万ドルが要請されている。



感染症の話

クラミジア肺炎(オウム病を除く)

本来、クラミジア肺炎とは、クラミジアによる肺炎という意味であり、肺炎クラミジア、トラコーマ・クラミジア、オウム病クラミジアによる肺炎が含まれる。しかし、肺炎クラミジアならびにトラコーマ・クラミジアによる肺炎と、人獣共通感染症でしかも症状の強いオウム病とは病態や対応が異なるため、区別して扱われており、感染症法では前2者をまとめてクラミジア肺炎(オウム病を除く)として分類している。

病原体

クラミジアは細胞内でのみ増殖する偏性細胞内寄生微生物であり、DNAとRNAを有し、2分裂で増殖する。感染性の基本小体が宿主細胞に吸着・侵入し、封入体の中で増殖形態である網様体に変化して分裂増殖した後に、再び基本小体に戻り、細胞破壊と共に細胞外に放出されるという特異なライフサイクルを有する(IDWR2001年第45号「感染症の話」)。

1992年以降、クラミジア(*Chlamydia*)は *C. trachomatis*(トラコーマ・クラミジア)、*C. psittaci*(オウム病クラミジア)、*C. pneumoniae*(肺炎クラミジア)、*C. pecorum*(クラミジア・ペコルム)の4種に分類され、前3者がヒトに病原性が確認されている。1999年に提唱された新分類では、トラコーマ・クラミジアは従来どおり *Chlamydia* 属に、また肺炎クラミジアは *C. psittaci*、*C. pecorum* とともに *Chlamydophila* 属に再編された。

疫 学

・ *C. trachomatis* 肺炎

C. trachomatis 肺炎の発生は新生児、乳児期にほぼ限られる。感染母体からの新生児・乳児肺炎の発症は3～20%と高率であると報告されているが、本症は4類感染症定点報告の疾患であり、正確な発生数の把握はされていない。成人では、性感染症として咽頭に感染することが知られているが、免疫低下時以外は肺炎にいたることはきわめてまれである。

・ *C. pneumoniae* 肺炎

C. pneumoniae による疾患としては急性上気道炎、急性副鼻腔炎、急性気管支炎、また慢性閉塞性肺疾患(COPD)を主とする慢性呼吸器疾患の感染増悪、および肺炎である。*C. pneumoniae* は市中肺炎の約1割に関与するが、発症年齢がマイコプラズマ肺炎と異なり、小児のみならず、高齢者にも多い。性差ではやや男性が多い。また、他の細菌との重複感染も少なくない。家族内感染や集団内流行もしばしば見られ、集団発生は小児のみならず高齢者施設でも報告されている(IASR Vol.22 No.6 p10(144))。感染既往を示す *C. pneumoniae* IgG抗体保有率は小児期に急増し、成人で5～6割と高い。この抗体には感染防御の機能はなく、抗体保有者も何度でも感染し発症し得る。

感染症発生動向調査によるクラミジア肺炎の定点からの年間報告数は、1999年(14週以降)が129例であり、また2000年では178例であった。性別では、1999年が男性63%、女性37%で、2000年が男性58%、女性42%でいずれも男性が多かった。年齢ではいずれも0～14歳と65歳以上に多く見られた。季節的には特定の傾向は認められなかった。実際にはマイコプラズマ肺炎と比べ

て、多くの症例が確定診断をされずに異型肺炎として治療されている可能性があり、この報告数は実情よりかなり低いものと思われる。また生後6カ月未満の症例には、*C. pneumoniae* と *C. trachomatis* が混在しているものと思われるが、現時点での把握は困難である。

病態生理(図1)

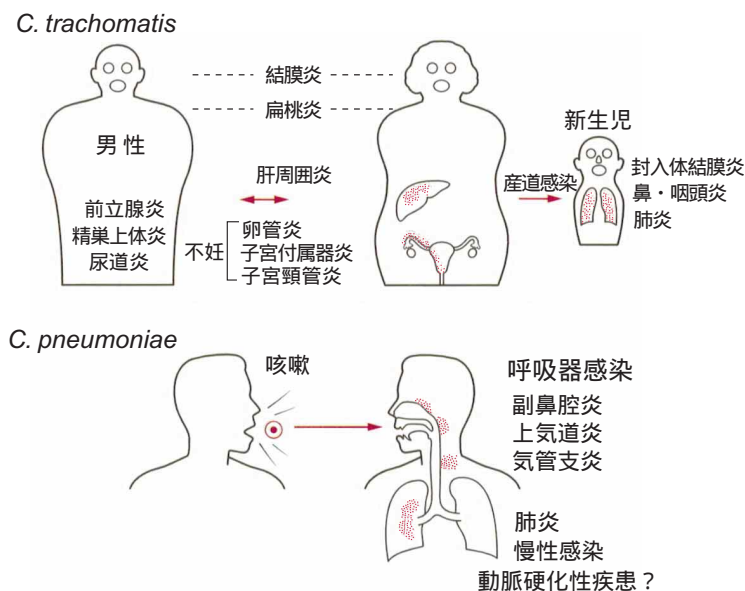
・ *C. trachomatis* 肺炎

クラミジア子宮頸管炎をもつ母親から分娩時に産道感染し、生後3カ月までの間に肺炎を来たす。結膜炎、鼻炎を先行することが多い。

・ *C. pneumoniae* 肺炎

ヒトを宿主とし、飛沫感染で伝播して主に急性呼吸器感染症を起こす。感染から症状発現までの潜伏期間は3～4週間で、接触が密接な者の中で小規模に緩徐に広がる。肺炎発症の機序としては、上気道に初感染し下降して肺炎に至るものが主とされるが、上気道感染巣から血行性にいたる経路もありうる。本菌による肺炎では非定型肺炎の病態を示し、クラミジアの即時細胞毒性や免疫反応の関与も考えられている。また最近、*C. pneumoniae* は血管などに慢性感染も起こしうることが明らかとなり、動脈硬化性疾患に関わる疑いが指摘されている。

図1. クラミジア肺炎の感染経路と病態



臨床像

・ *C. trachomatis* 肺炎

新生児・乳児肺炎は通常は無熱であり、多呼吸、喘鳴、湿性咳嗽などの呼吸器症状を呈する。一般に、酸素投与や人工呼吸を要する症例は少ないが、低出生体重児などでは重症化する場合もある。

・ *C. pneumoniae* 肺炎

上気道炎、気管支炎では乾性咳嗽が主体で、肺炎では喀痰を伴うこともある。遷延性の激しい咳嗽を有する症例が比較的多い。38 以上の高熱を呈する症例はあまり多くない。小児においては比較的軽症の症例が多いが、高齢者や基礎疾患を持つ例では重症例も見られる。一方で症状を欠く無症候性感染もまれでなく、本来は自然治癒傾向が強い。他は咽頭痛、鼻汁、嘔(さ)声、呼吸困難などであるが、特異的な臨床所見に乏しい。

検査・診断

・ *C. trachomatis* 肺炎

新生児肺炎では、胸部X線像で両側肺野にび慢性の粒状影やスリガラス影などの間質性肺炎を認め、ときに過膨張を呈する。白血球増多はないが、末梢血好酸球数は増加する。CRPや赤沈は上昇、ときにIgMの上昇を認める。病原体検出法としては、抗原検出法として、直接蛍光抗体法、酵素抗体法などでクラミジア抗原を検出するほか、DNA診断法(PCR, LCR)で特異遺伝子を検出する。分離も一部の施設では試みられる。また、血清中の抗*C. trachomatis* 抗体を測定する方法もある。

・ *C. pneumoniae* 肺炎

胸部X線陰影の分布は主として中下肺野に多く、複数の部位に認めることもある。陰影の性状は、軽症では間質性陰影が主体であるが、実質性陰影を呈するものも多く、特徴的な所見はない。CRPや赤沈上昇が多く認められるが、10,000/mm³以上の白血球増多は約半数に留まる。特異的診断としては、病原体検出を咽頭ぬぐい液などから試みるが、分離は困難なため、酵素抗体法(属特異抗原検出キット)、DNA診断法(PCR)などが用いられる。通常、血清中の抗*C. pneumoniae* 抗体を証明する抗体価測定法がもっぱら利用される。Micro-immunofluorescence(MIF)法は標準法とされるが、一般にはELISA法による特異抗体測定キットが普及し利用されている。血清診断では原則として、ペア血清での有意な抗体価上昇で診断する。

鑑別すべきものには、マイコプラズマ、ウイルス、リケッチア、他のクラミジアの感染症などがあるが、これらと、あるいは一般細菌との混合感染もしばしば認められる。臨床所見のみから鑑別することは困難である。

治療・予後

細胞壁合成阻害薬であるペニシリン系やセフェム系などのβ-ラクタム系薬ではクラミジアの増殖を阻害できず、臨床的に無効である。また、アミノ配糖体も無効である。

新生児・乳児の*C. trachomatis* 肺炎では、テトラサイクリン系薬が児の歯牙黄染や骨発育障害を来す恐れがあるため投与しない。通常はマクロライド系薬を使用し、エリスロマイシンの点滴静注などを行う。母親に対する治療も行うが、授乳の関係でマクロライド系薬が望ましい。

C. pneumoniae 肺炎の成人での第一選択薬は、ミノサイクリン、ドキシサイクリンなどのテトラサイクリン系薬や、ニューマクロライド系のクラリスロマイシン、アジスロマイシンなどであるが、ニューキノロン系薬も抗クラミジア効果が優れたものがある。投与期間はクラミジアの特殊な増殖様式から、10日から2週間と長めの投与が望ましい。軽症例に対して通常は内服抗菌薬で十分効果が得られるが、中等度以上の肺炎で入院が必要な場合はミノサイクリンなどの点滴静注を行う。予後は通常良好であるが、高齢者や基礎疾患を有する患者では重症化することもある。

一般治療として、激しい咳には鎮咳剤を投与する。肺炎が広範囲で呼吸困難が強く低酸素血症があれば、酸素吸入を行なう。ARDSや器質化肺炎を来たした場合は、有効な抗菌薬とステロイドの併用も考慮する。

家族や身近な人の症状を聞いて家族内感染や流行が疑われた場合には、有症者の検査、治療を行うことが望ましい。

感染症法における取り扱い

クラミジア肺炎(オウム病を除く)は4類感染症定点把握疾患であり、全国約500カ所の基幹定点より毎週報告がなされている。報告のための基準は以下の通りである。

診断した医師の判断により、症状や所見から当該疾患が疑われ、かつ、以下のいずれかの方法によって病原体診断や血清学的診断がなされたもの。

- ・病原体の検出
例、気道から病原体(*C. trachomatis* または *C. pneumoniae*)の検出など
- ・病原体に対する抗体の検出
例、血清抗体の有意な上昇など
- ・病原体の抗原の検出
例、蛍光抗体法、酵素抗体法など

なお、原因となる病原体の名称についても併せて報告すること

(国立感染症研究所ウイルス第一部 岸本寿男)



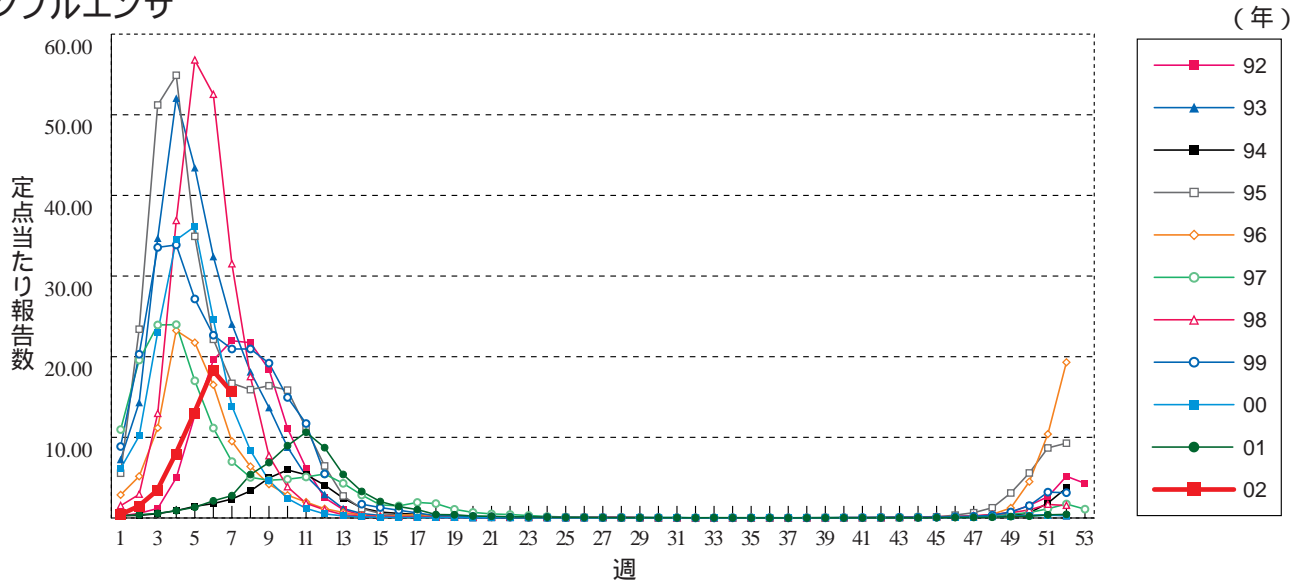
読者のコーナー

「読者のコーナー」では読者のみなさまからのご意見・ご質問をお待ちしております。
ご意見・ご質問は、題名(タイトル)の一番はじめにidwr-Q:をつけてこちらまでEメールでどうぞ。

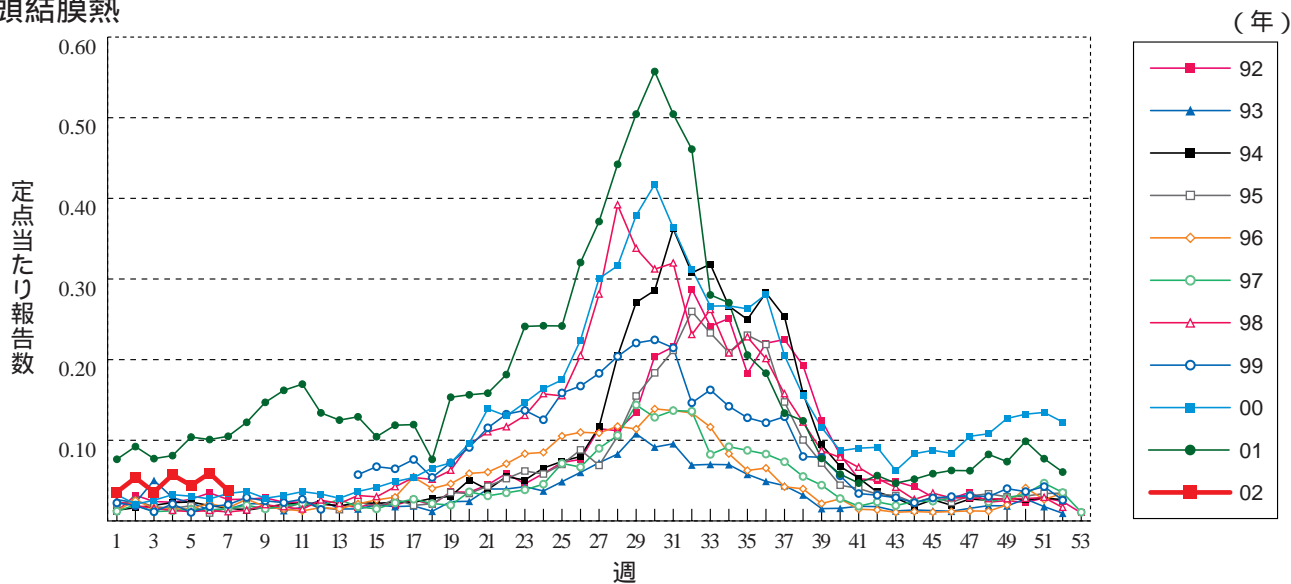
idsc-query@nih.go.jp

グラフ総覧(7週)

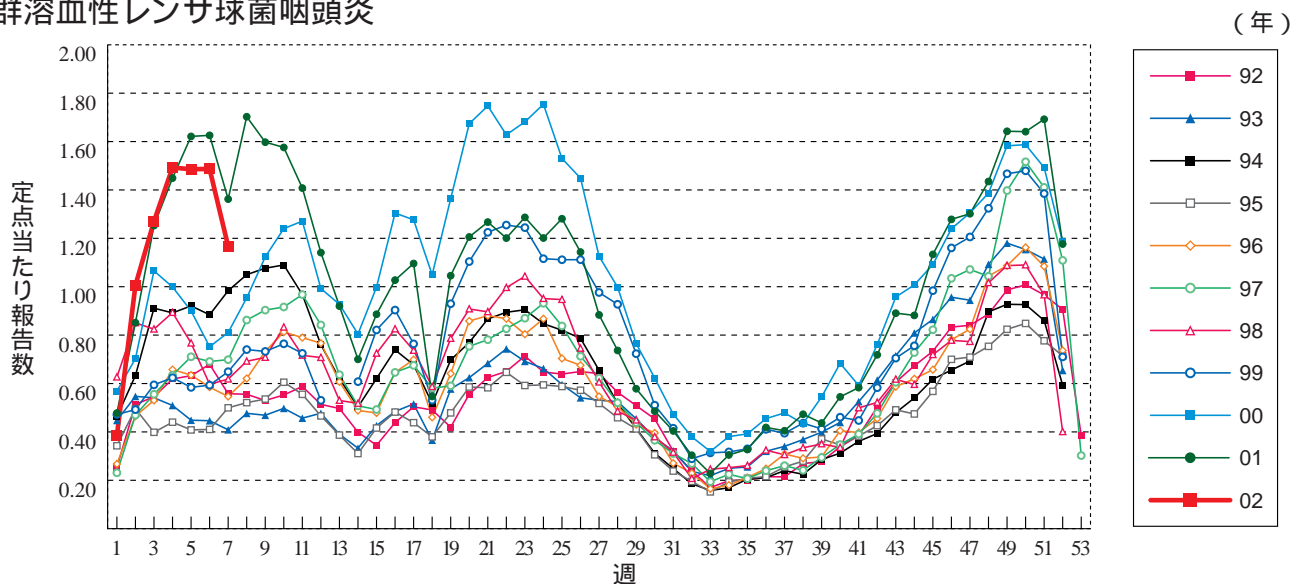
インフルエンザ



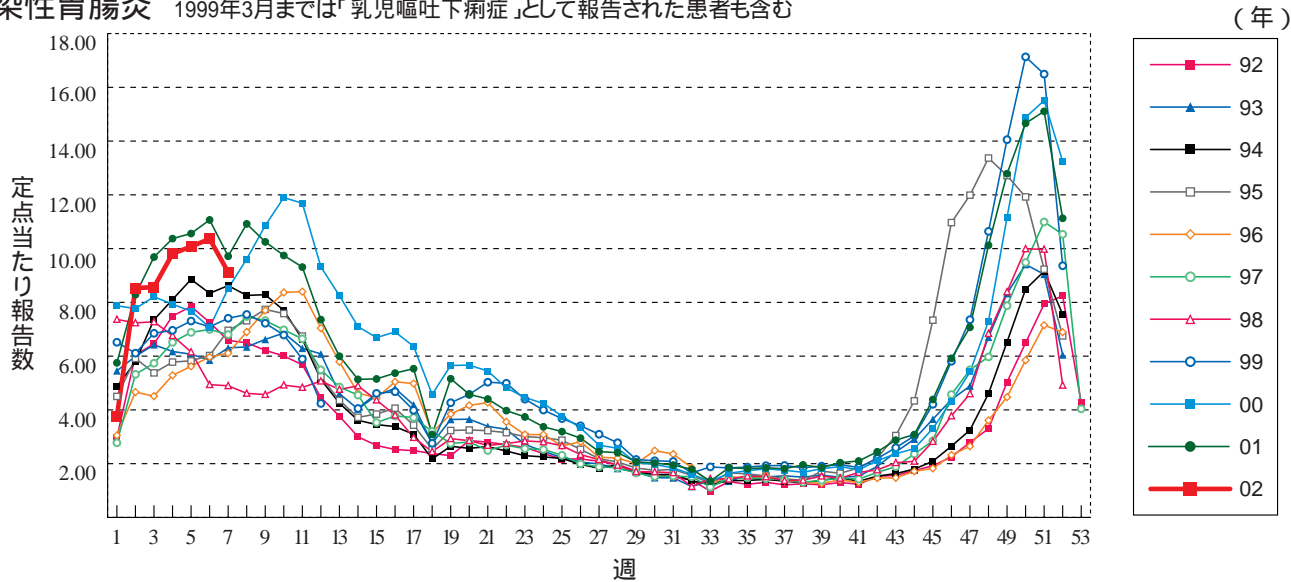
咽頭結膜熱



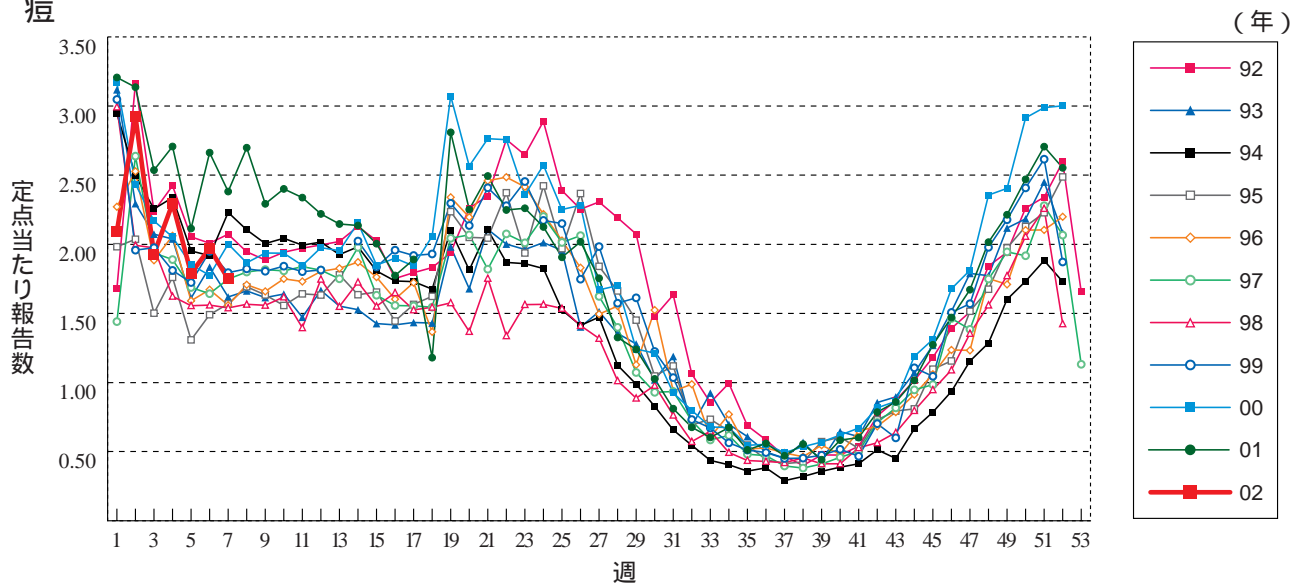
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



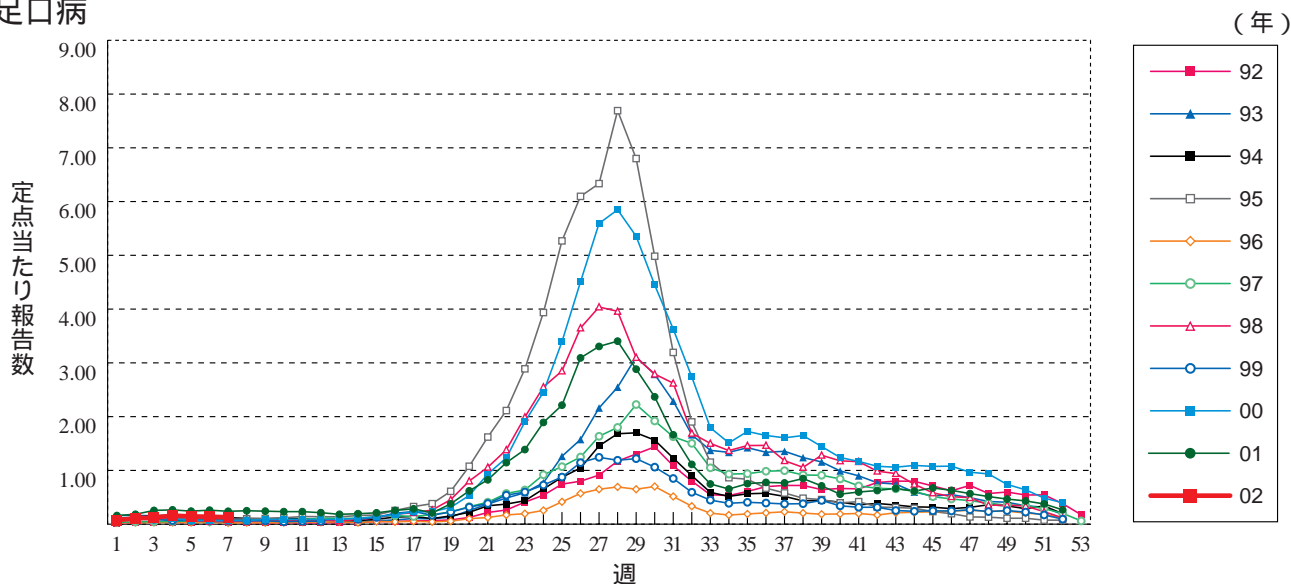
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



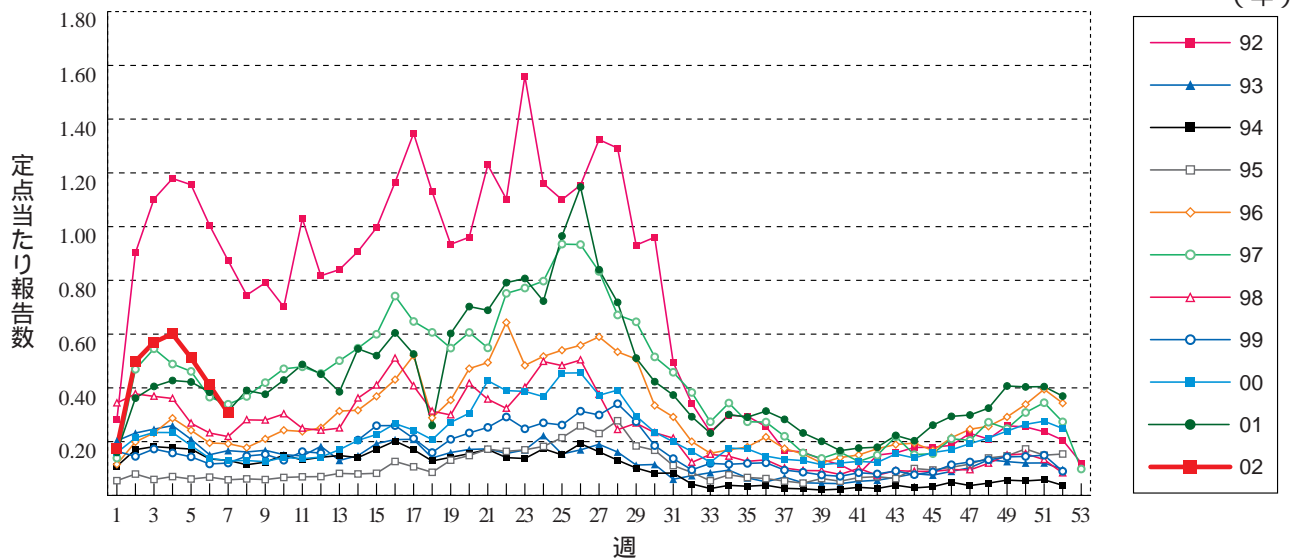
水痘



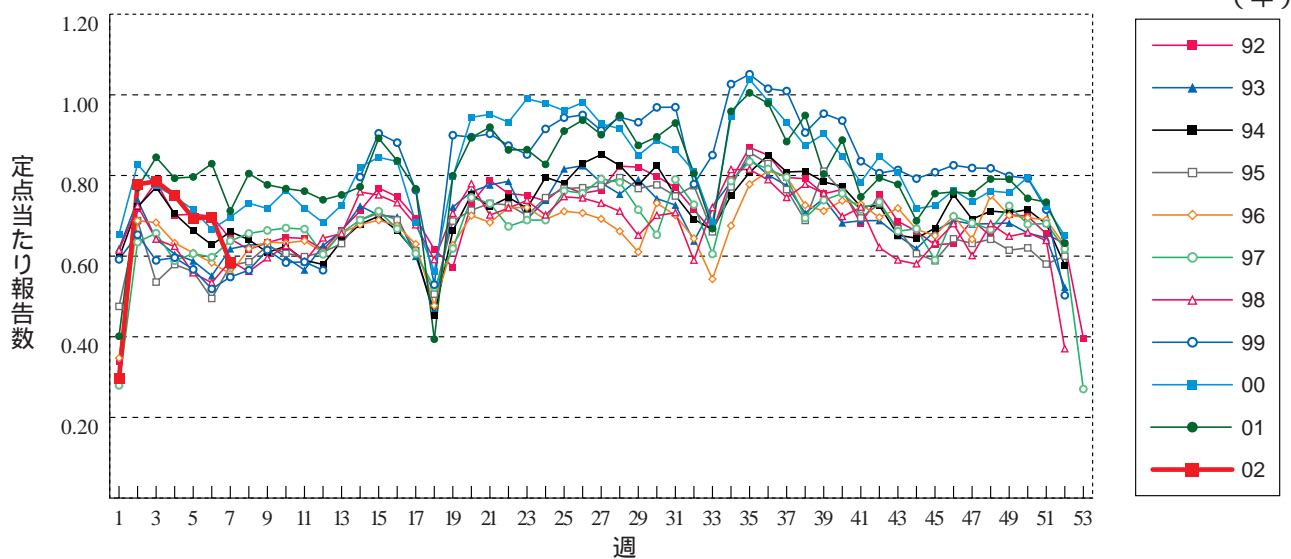
手足口病



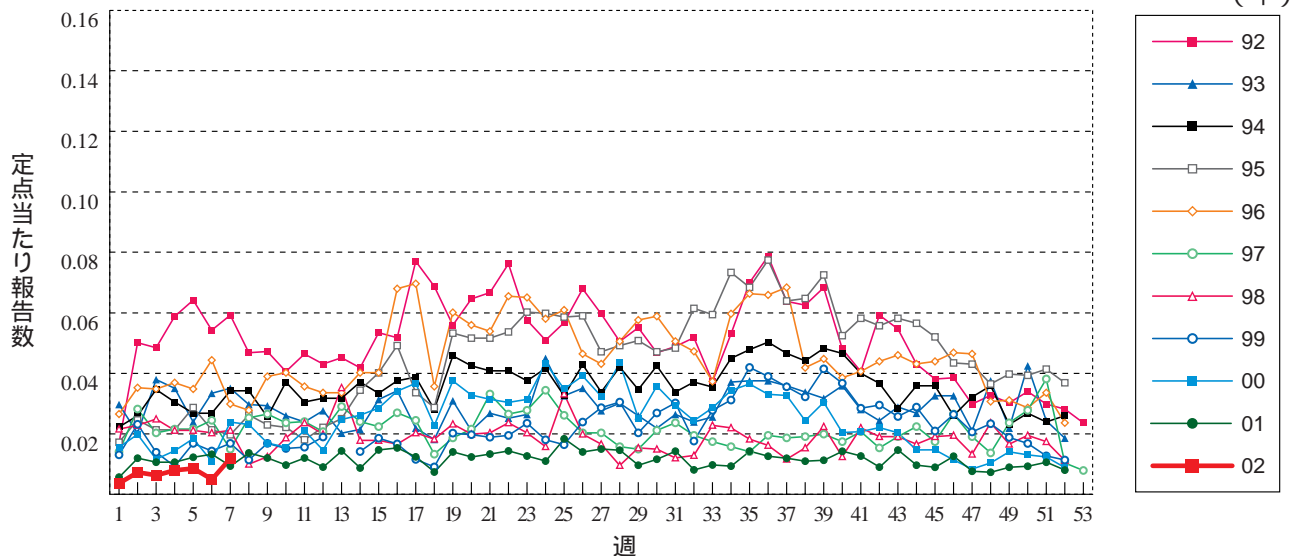
伝染性紅斑



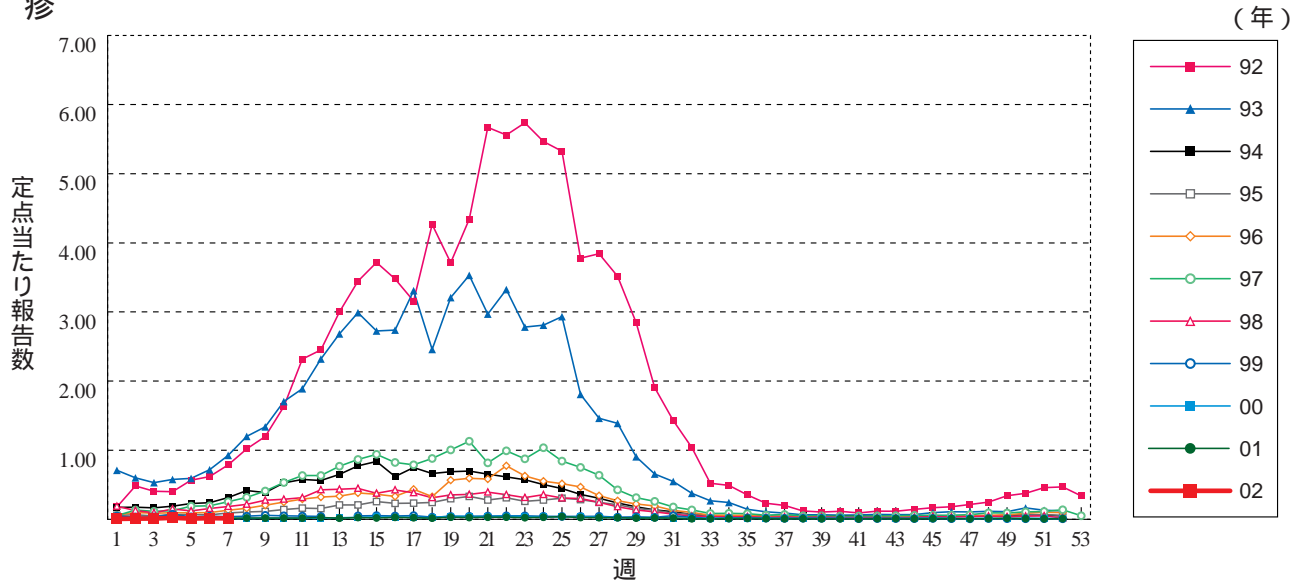
突発性発疹



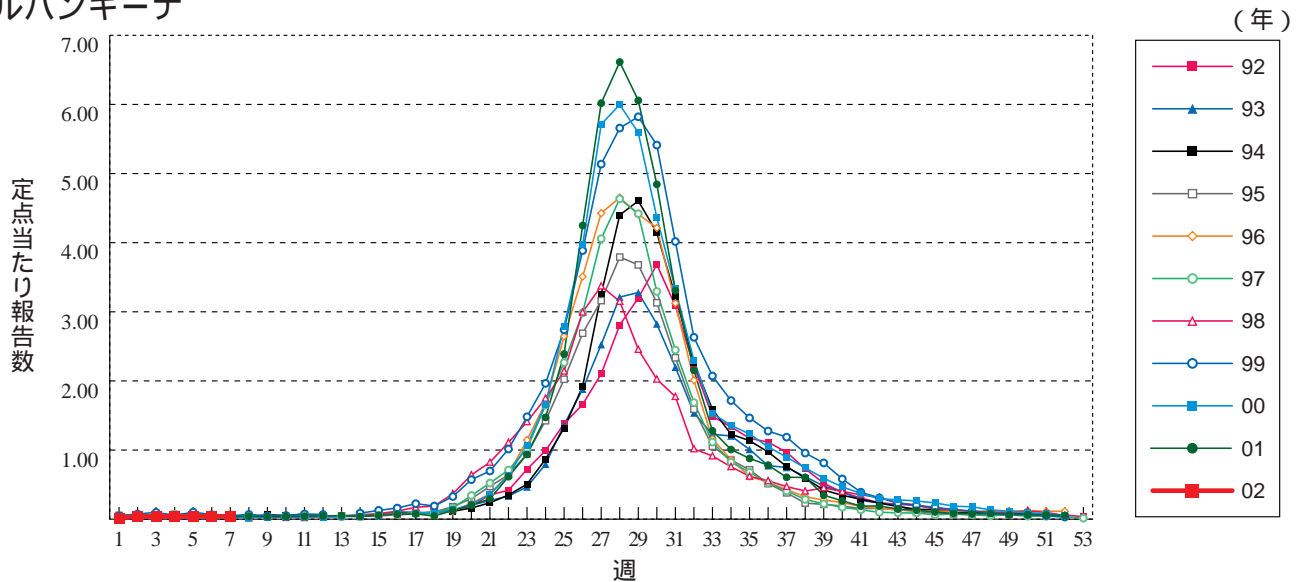
百日咳



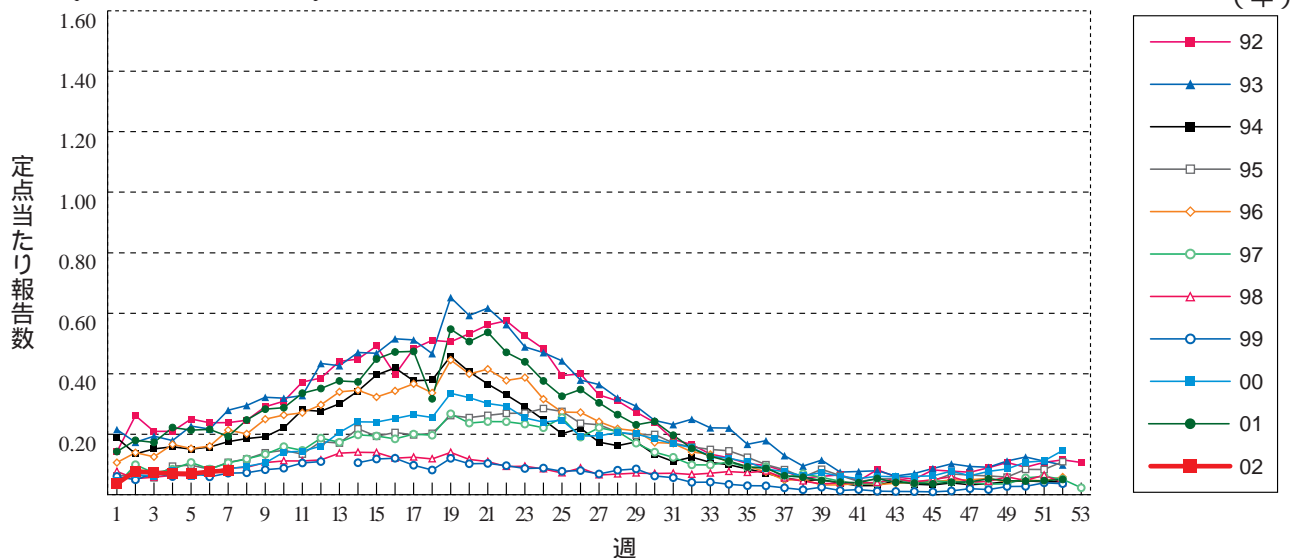
風 疹



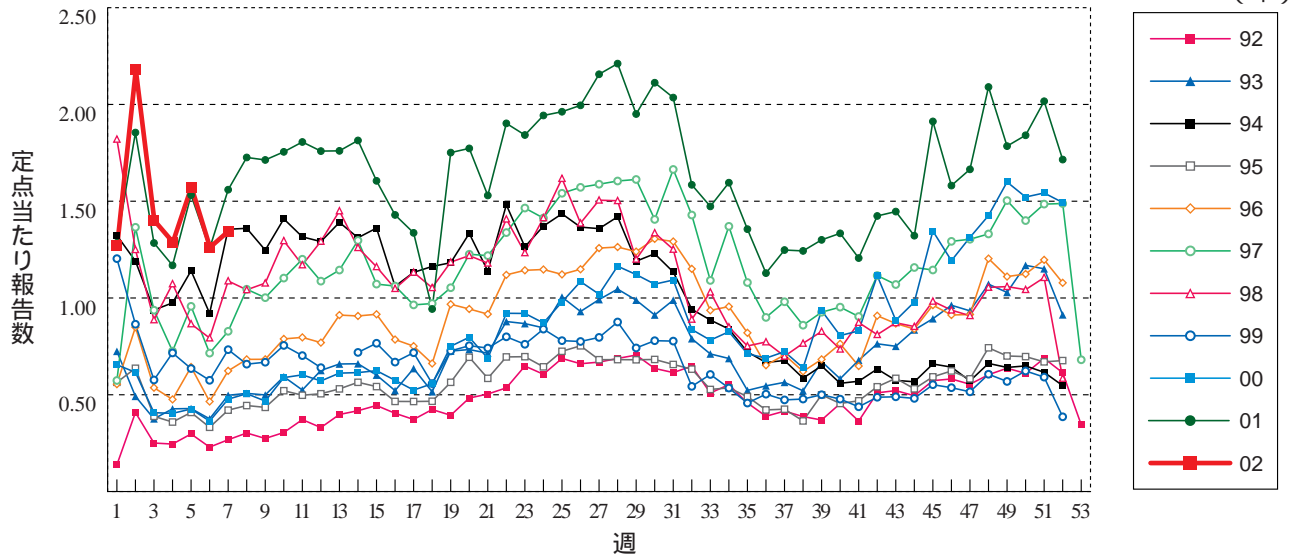
ヘルパンギーナ



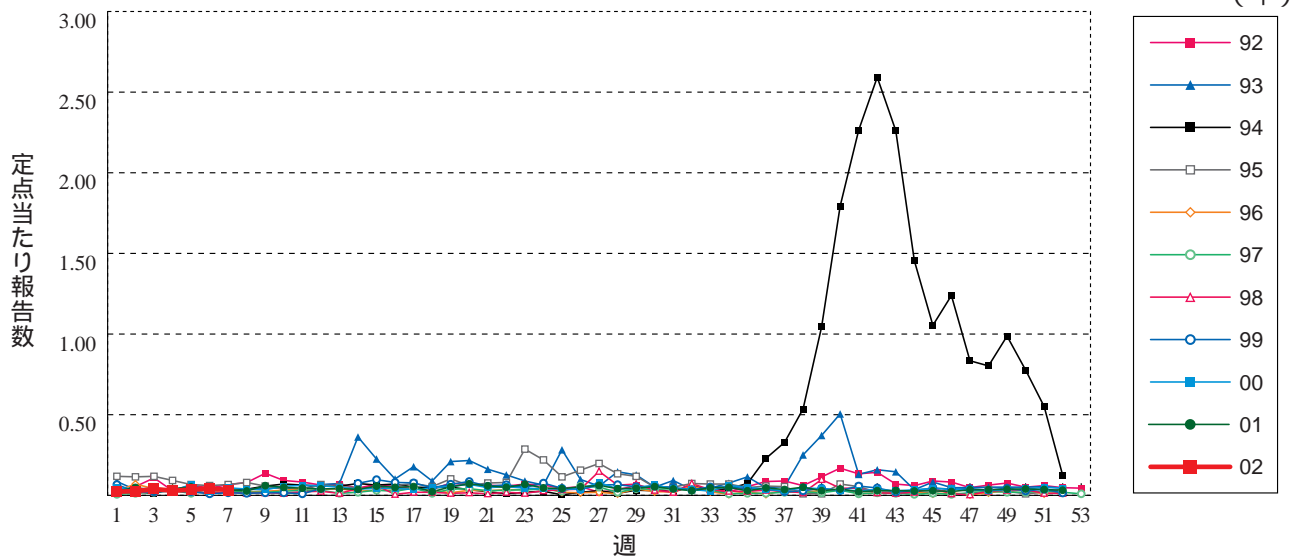
麻 疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



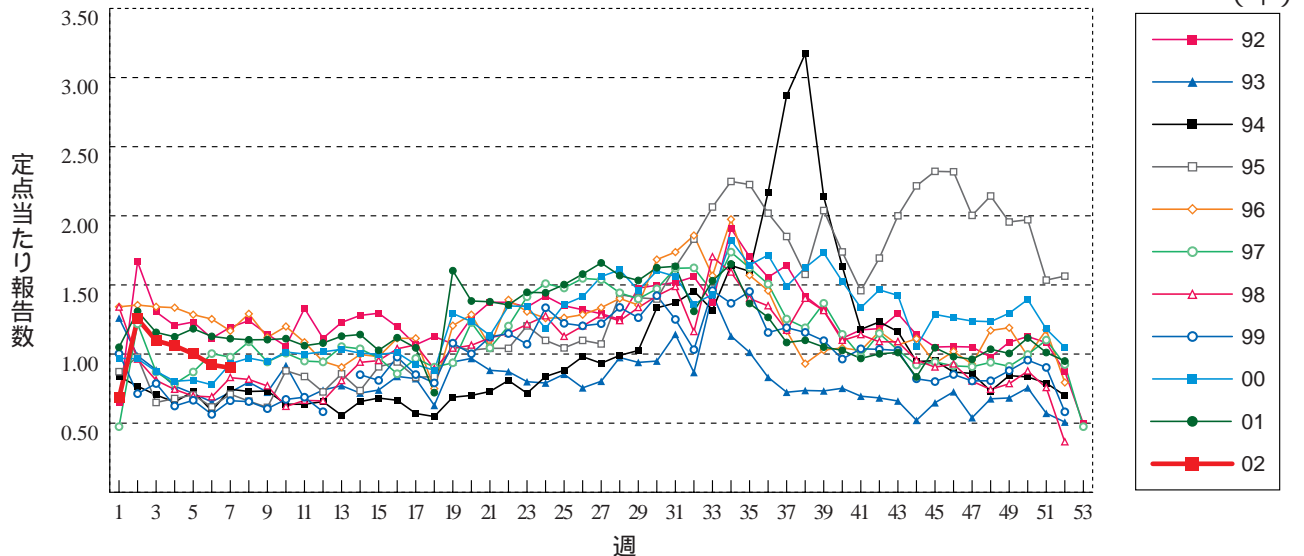
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

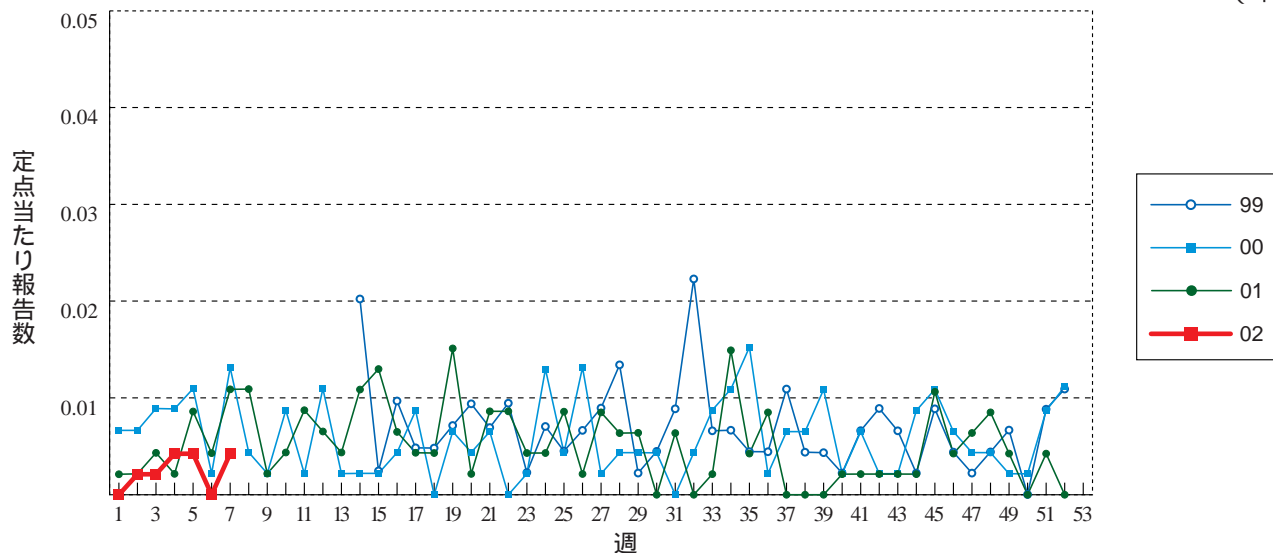


流行性角結膜炎



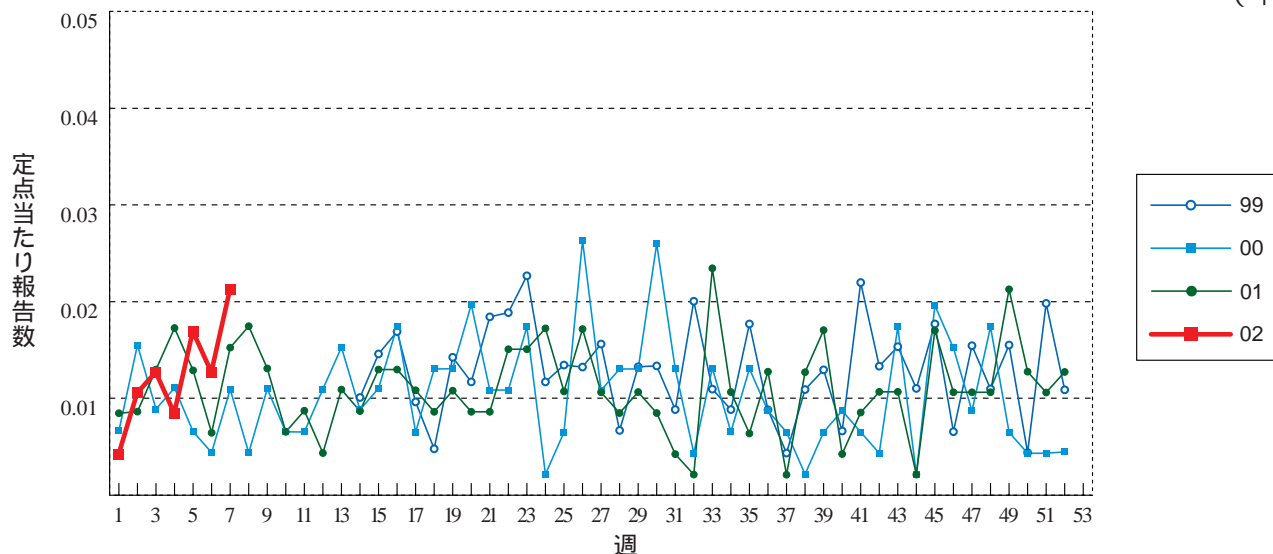
急性脳炎（日本脳炎を除く）

(年)



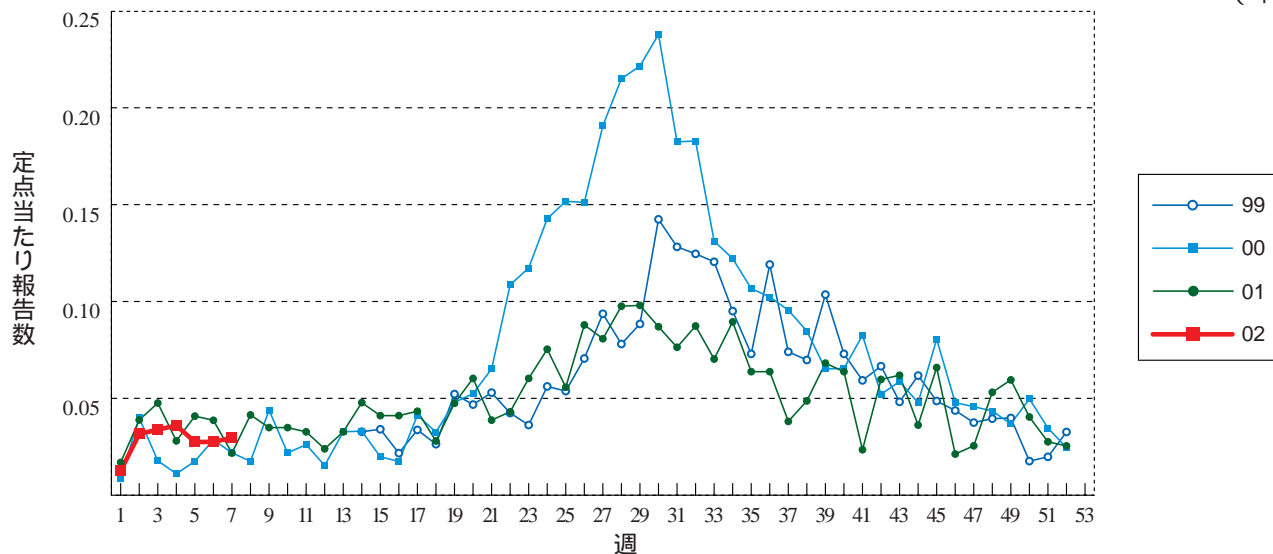
細菌性髄膜炎

(年)

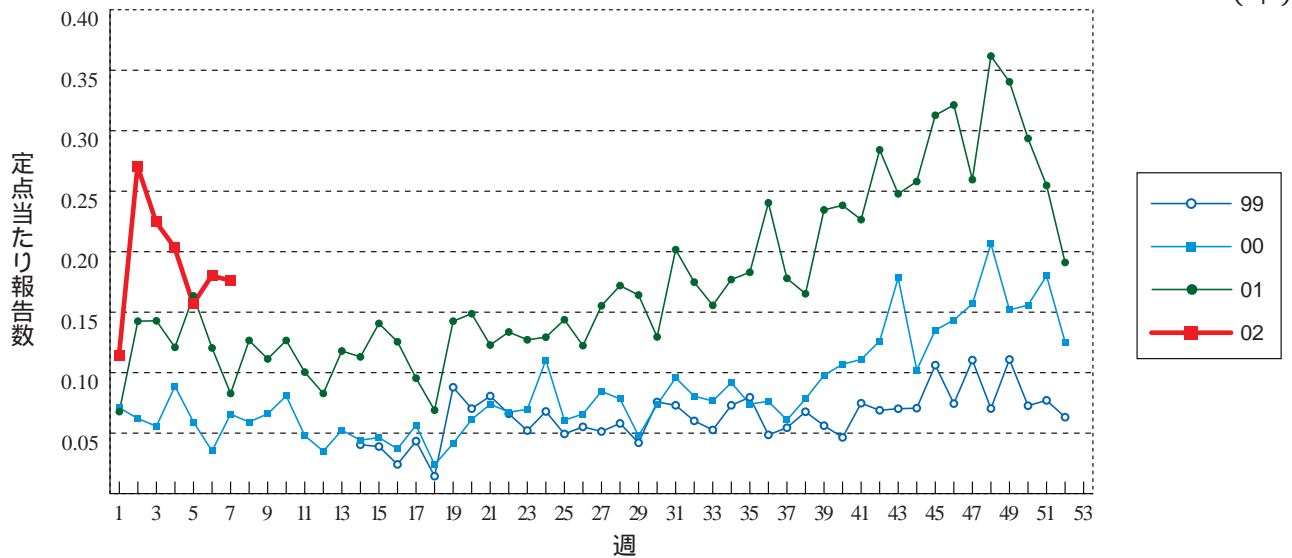


無菌性髄膜炎

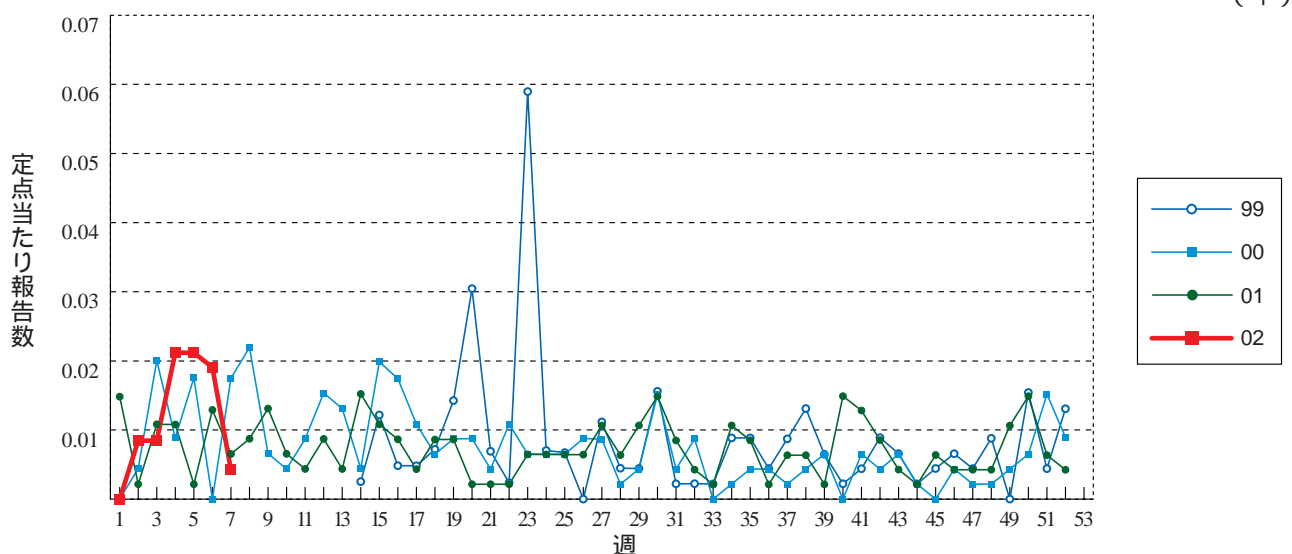
(年)



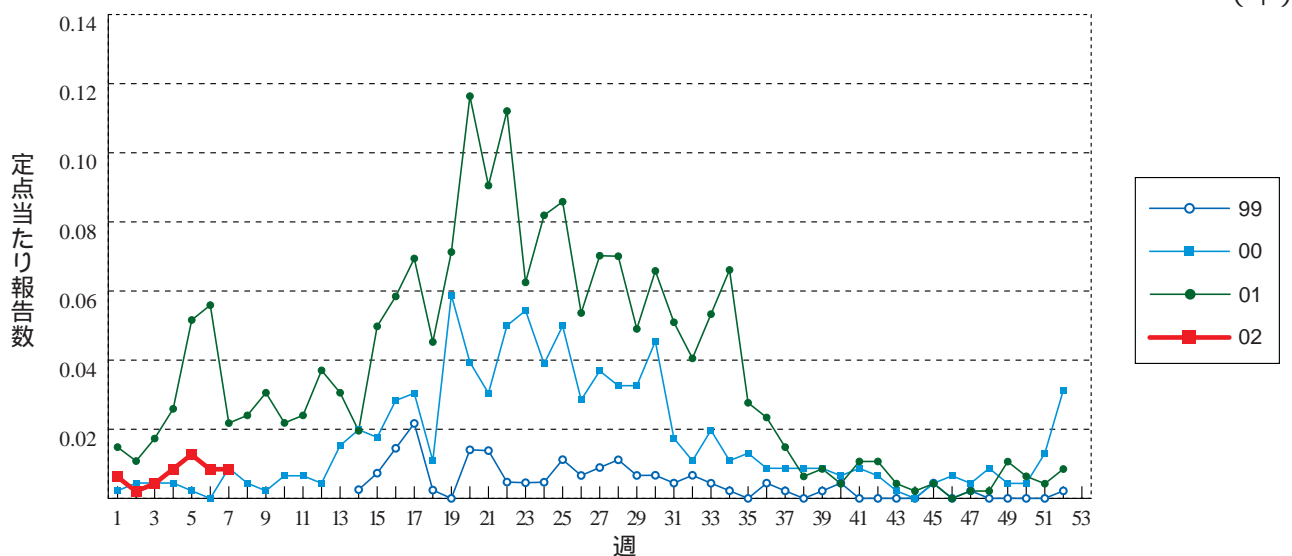
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎 (オウム病を除く)



成人麻疹

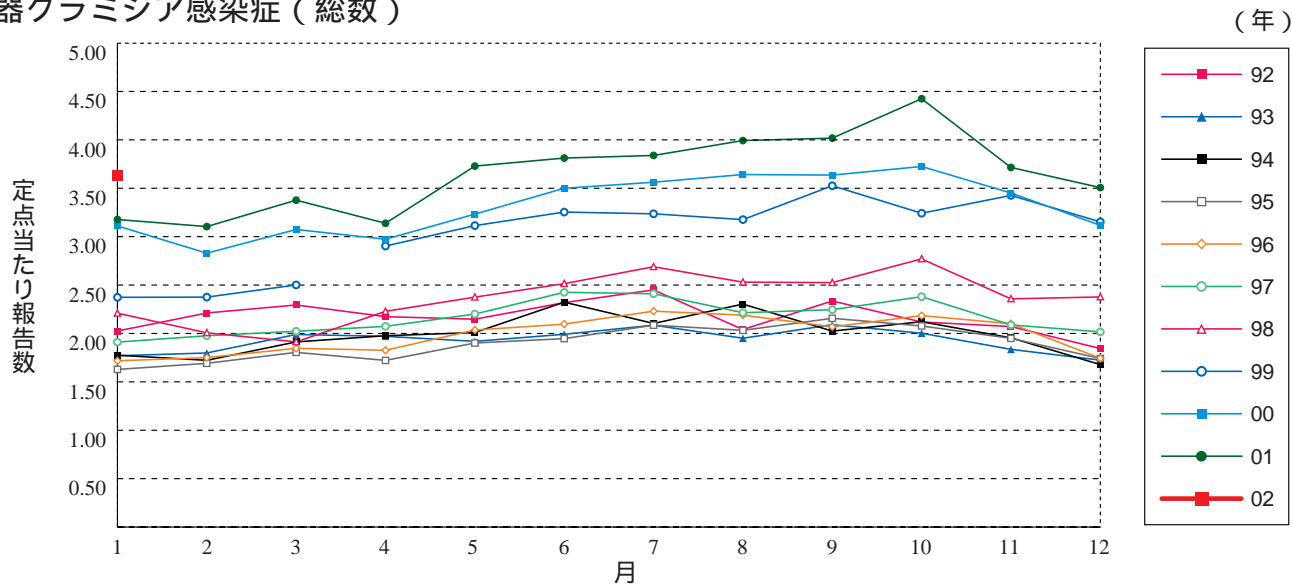




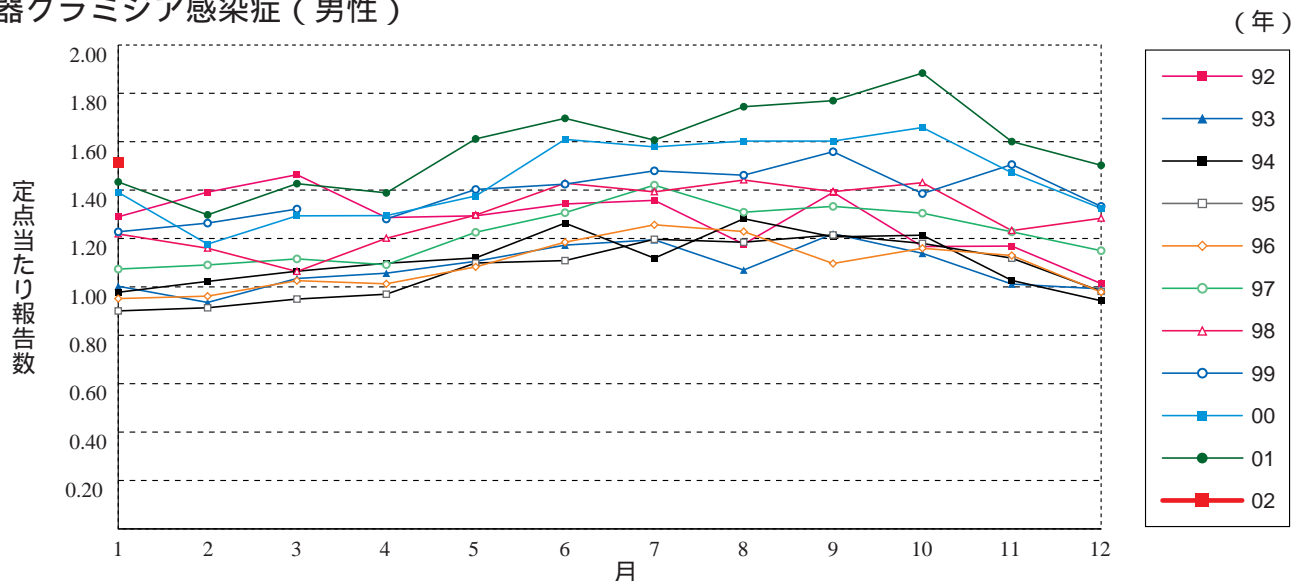
グラフ総覧(1月)

注)1999年4月以降は定点設定が変更されております。

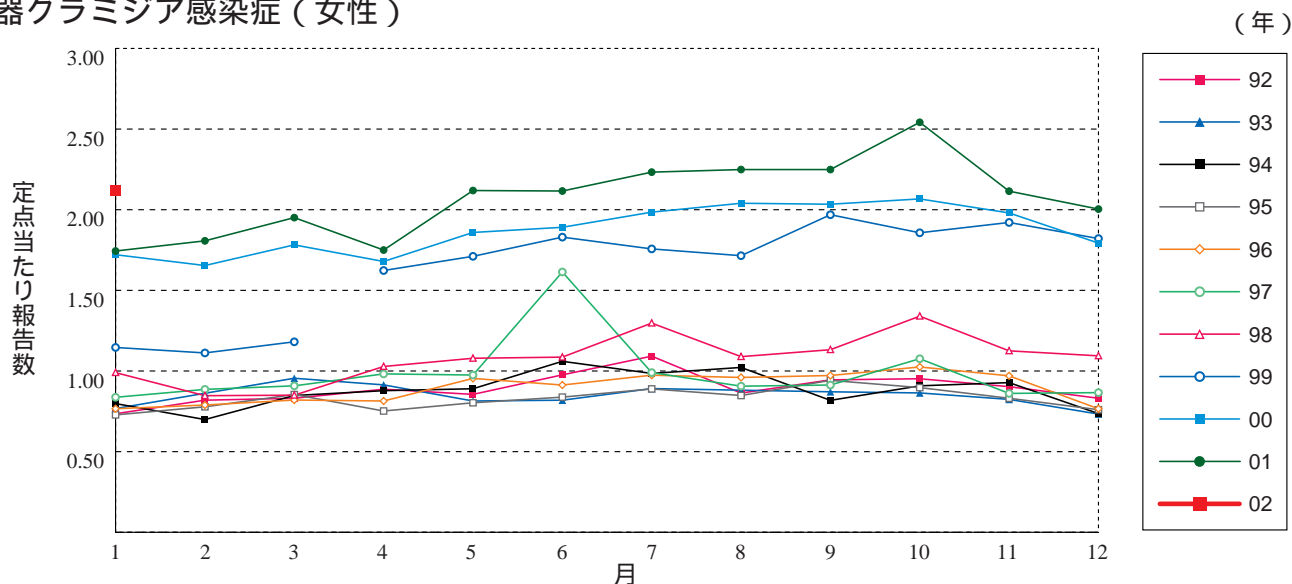
性器クラミジア感染症(総数)



性器クラミジア感染症(男性)

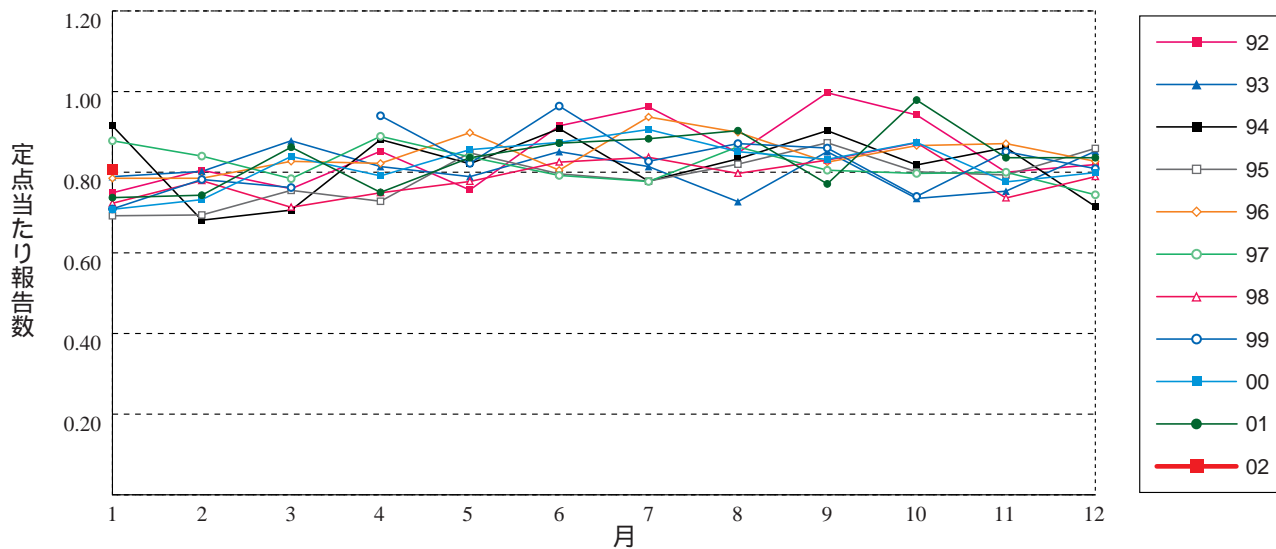


性器クラミジア感染症(女性)



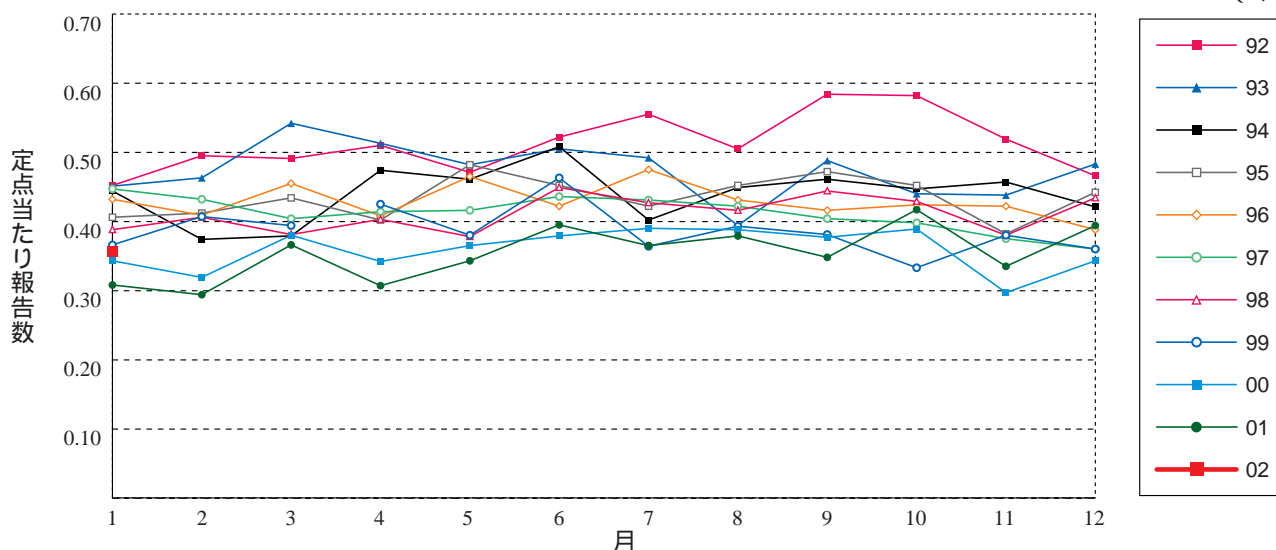
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）

（年）



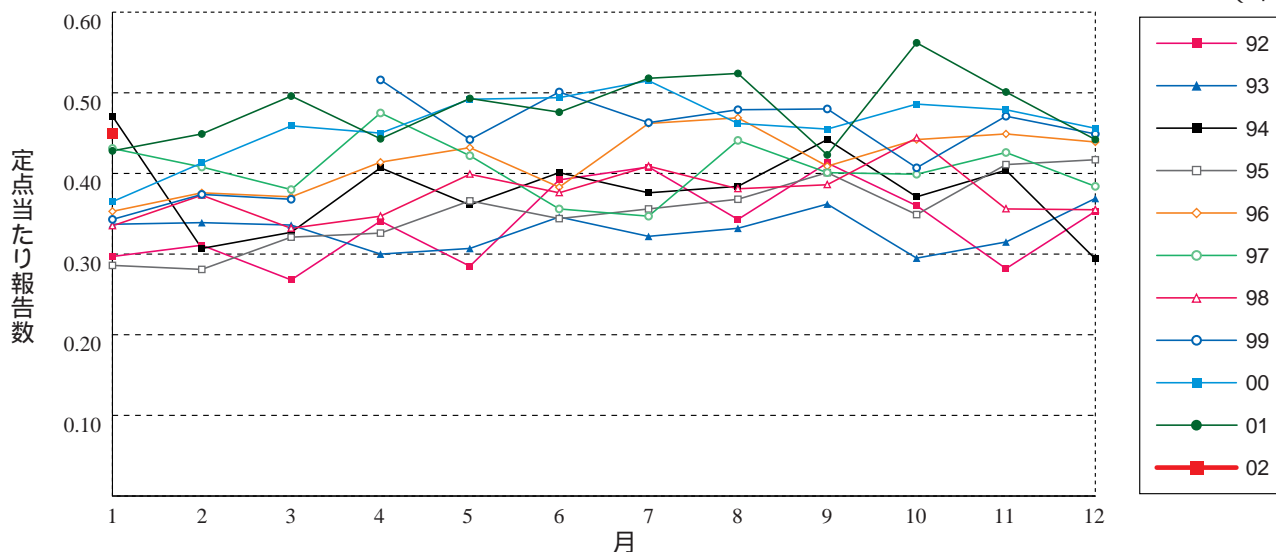
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）

（年）

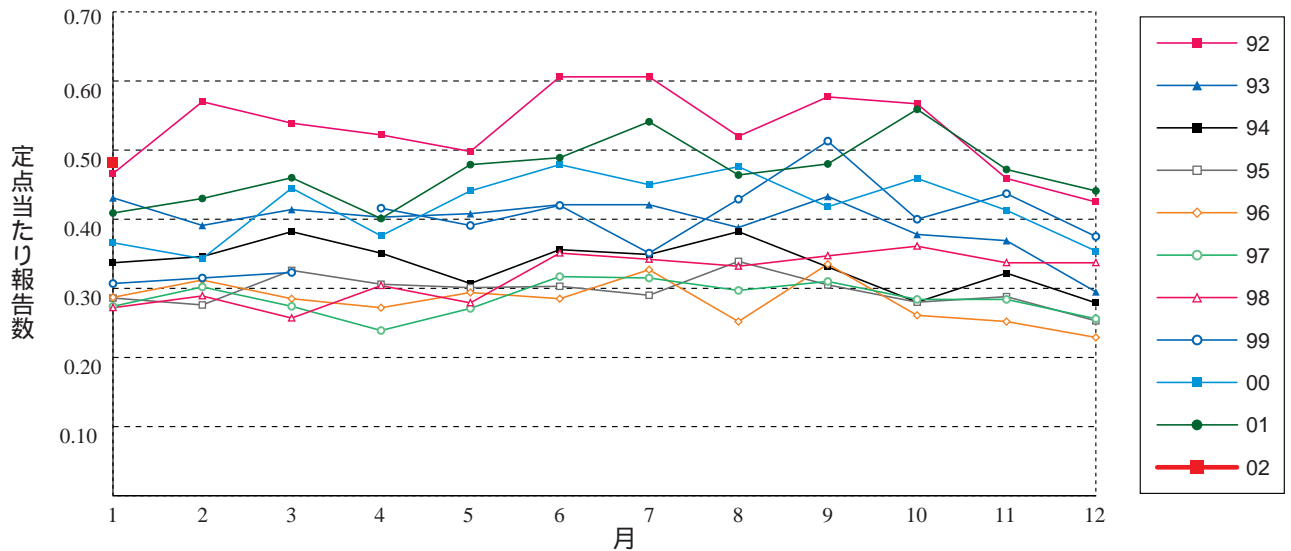


性器ヘルペスウイルス感染症（女性）

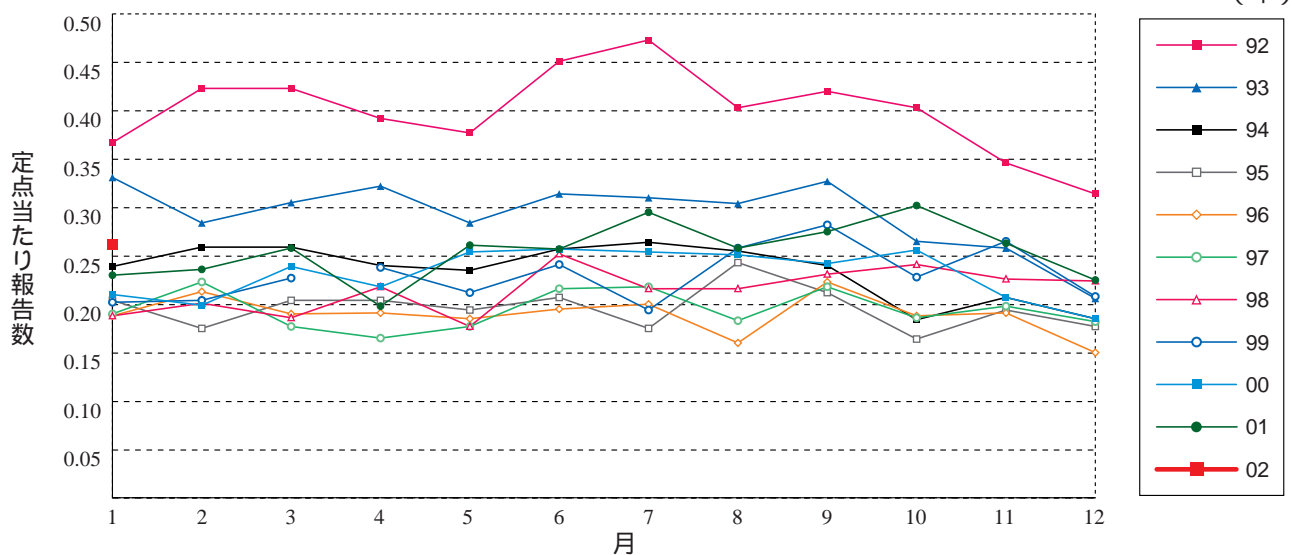
（年）



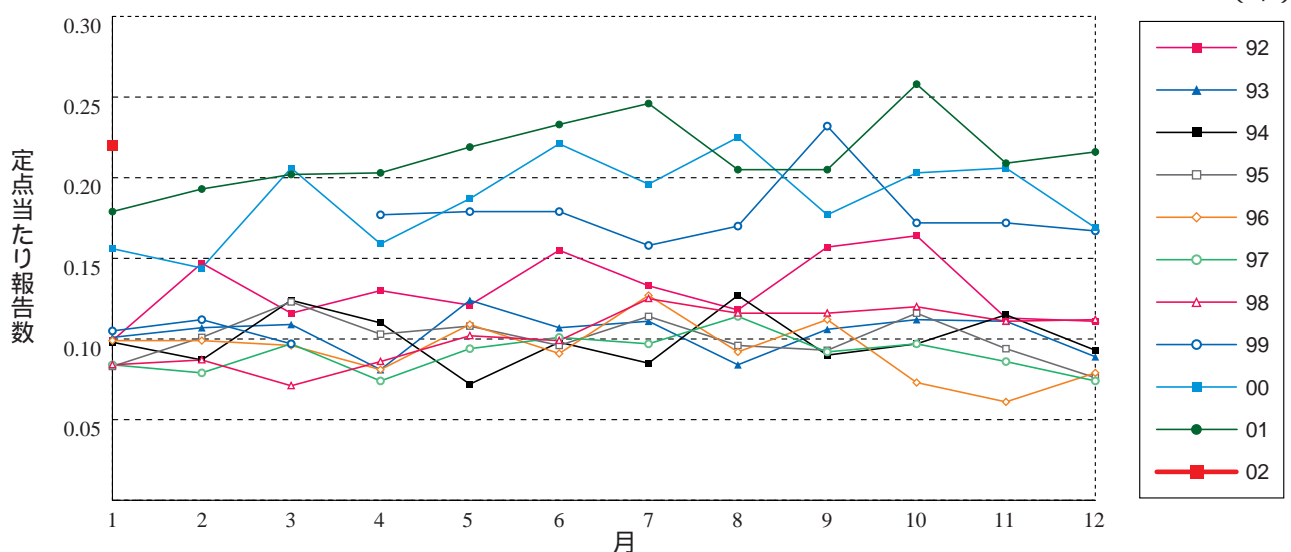
尖形コンジローム (総数)



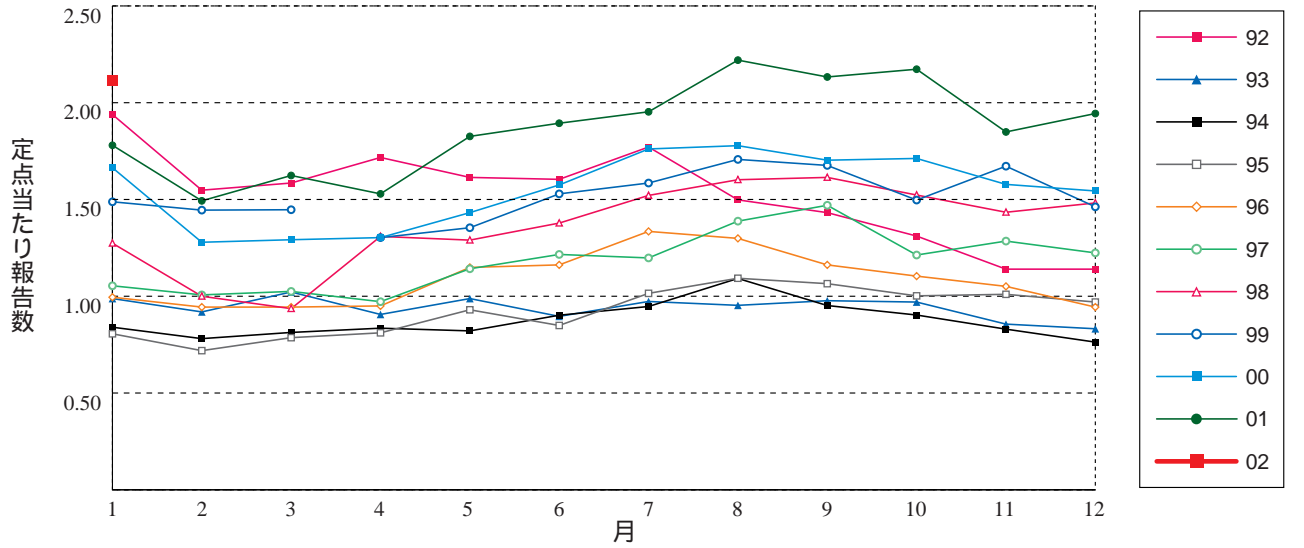
尖形コンジローム (男性)



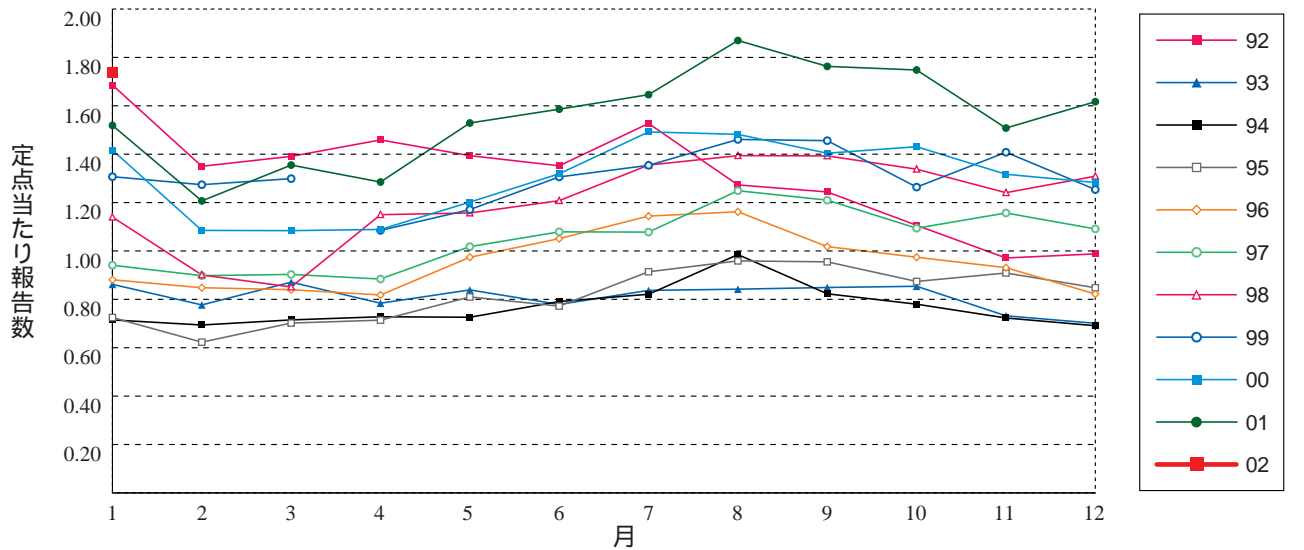
尖形コンジローム (女性)



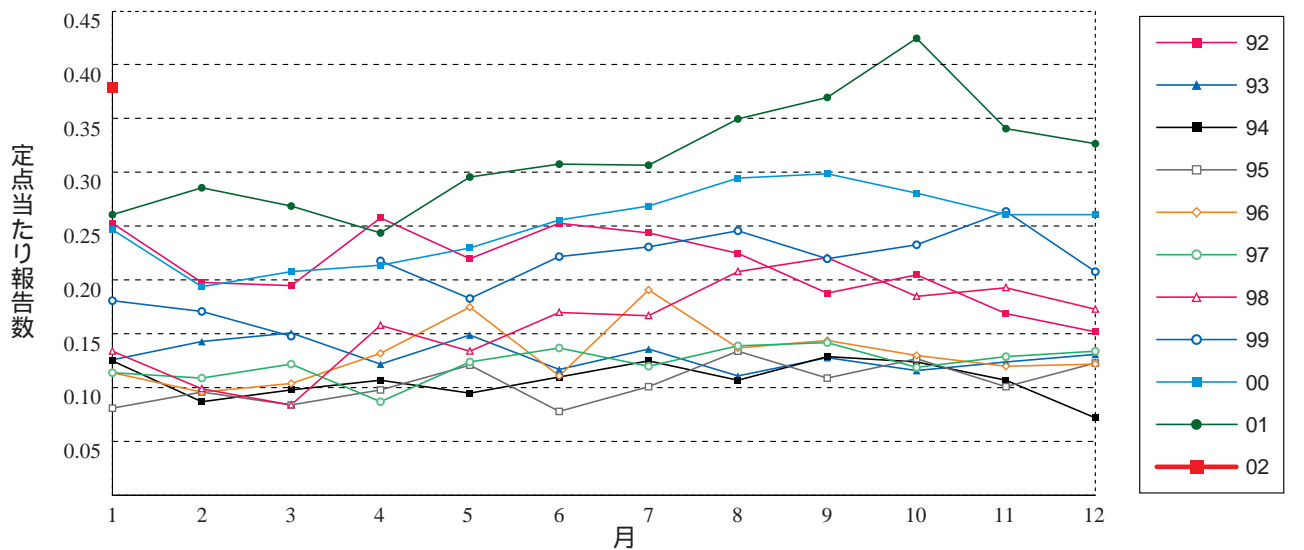
淋菌感染症 (総数)



淋菌感染症 (男性)

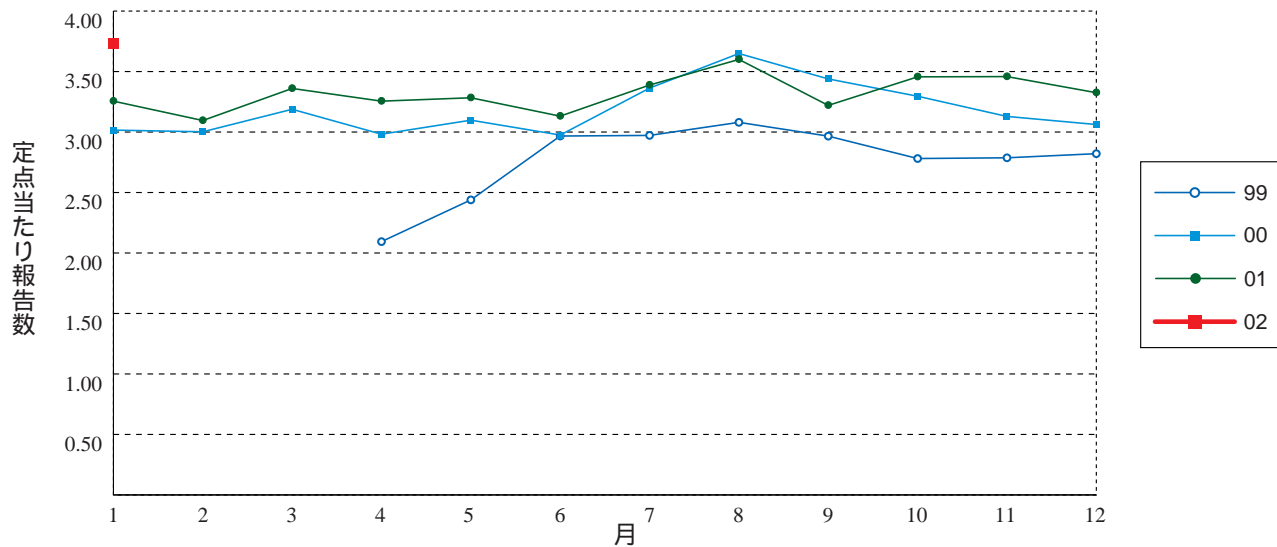


淋菌感染症 (女性)



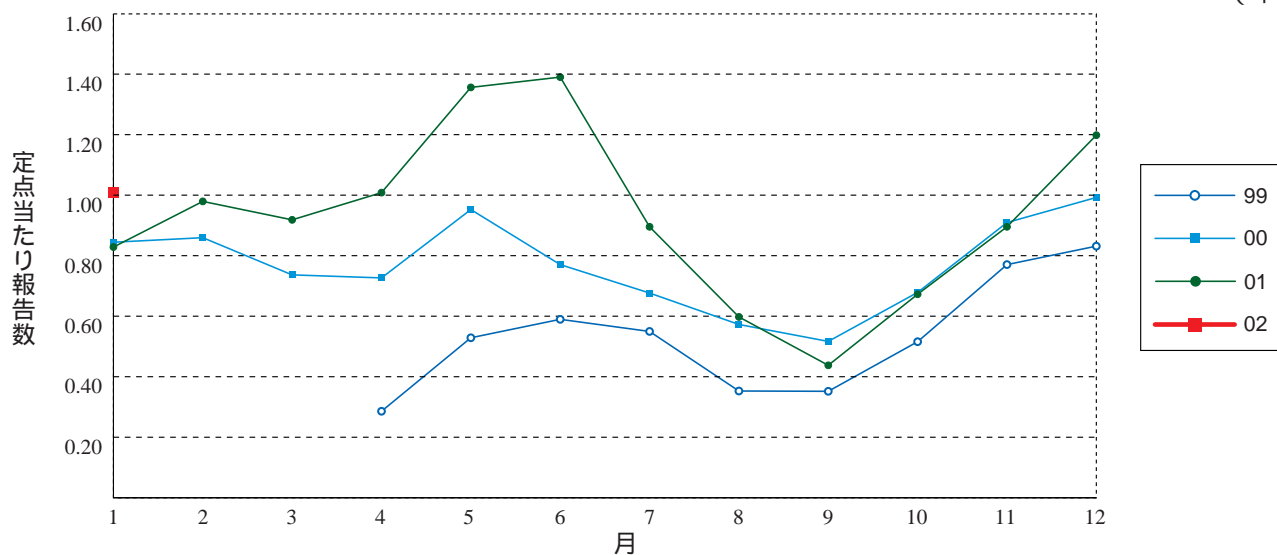
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

(年)



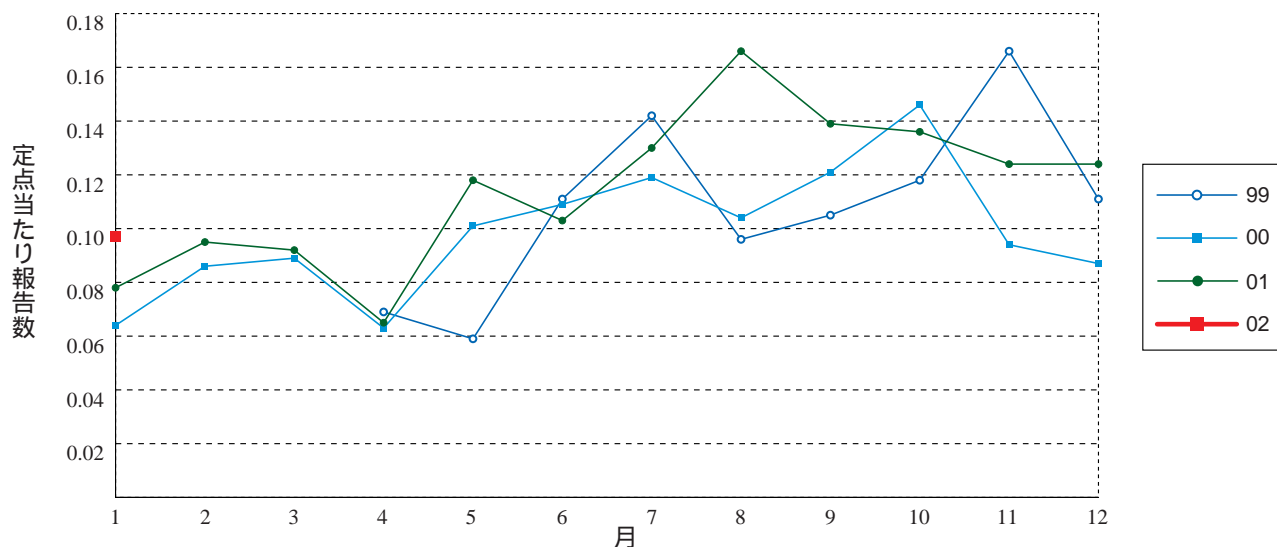
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

(年)



薬剤耐緑膿菌感染症

(年)





1月のデータ

注) 表中の報告数は2月13日集計分であり、その後の報告数は次月以降の累計に反映されます。

第3121表 報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県・性別（総数）

平成14年1月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	3326	3.63	738	0.81	441	0.48	1937	2.12	1726	3.74	467	1.01	45	0.10
北海道	228	5.43	32	0.76	21	0.50	115	2.74	38	1.73	4	0.18	5	0.23
青森県	42	3.50	9	0.75	3	0.25	25	2.08	3	0.50	-	-	-	-
岩手県	77	5.92	13	1.00	14	1.08	26	2.00	68	3.40	16	0.80	3	0.15
宮城県	83	4.61	18	1.00	17	0.94	62	3.44	68	5.67	20	1.67	2	0.17
秋田県	26	1.86	-	-	4	0.29	7	0.50	14	1.75	8	1.00	1	0.13
山形県	37	3.70	2	0.20	2	0.20	11	1.10	53	5.30	18	1.80	-	-
福島県	42	2.63	7	0.44	7	0.44	46	2.88	15	2.14	-	-	-	-
茨城県	90	4.29	12	0.57	5	0.24	62	2.95	16	1.45	-	-	1	0.09
栃木県	81	5.06	9	0.56	9	0.56	67	4.19	29	4.14	3	0.43	-	-
群馬県	119	4.76	11	0.44	5	0.20	22	0.88	36	3.60	5	0.50	-	-
埼玉県	166	3.39	20	0.41	16	0.33	88	1.80	7	0.78	5	0.56	-	-
千葉県	129	3.23	32	0.80	38	0.95	51	1.27	56	6.22	69	7.67	-	-
東京都	237	5.78	78	1.90	38	0.93	108	2.63	116	5.52	23	1.10	3	0.14
神奈川県	140	2.33	19	0.32	16	0.27	91	1.52	27	2.45	17	1.55	1	0.09
新潟県	52	2.74	6	0.32	12	0.63	55	2.89	74	5.69	11	0.85	-	-
富山県	11	1.57	5	0.71	2	0.29	10	1.43	30	6.00	20	4.00	-	-
石川県	21	2.10	6	0.60	2	0.20	14	1.40	8	1.60	5	1.00	-	-
福井県	9	1.80	2	0.40	1	0.20	12	2.40	22	3.67	8	1.33	1	0.17
山梨県	15	2.50	1	0.17	-	-	10	1.67	10	1.00	10	1.00	1	0.10
長野県	55	3.44	12	0.75	9	0.56	46	2.88	33	3.00	7	0.64	2	0.18
岐阜県	33	2.20	11	0.73	4	0.27	30	2.00	24	4.80	1	0.20	-	-
静岡県	102	3.40	14	0.47	8	0.27	43	1.43	38	3.80	14	1.40	-	-
愛知県	168	3.29	38	0.75	30	0.59	143	2.80	72	5.54	2	0.15	-	-
三重県	27	2.08	9	0.69	2	0.15	25	1.92	49	6.13	-	-	2	0.25
滋賀県	8	0.89	-	-	1	0.11	11	1.22	23	3.83	3	0.50	-	-
京都府	145	6.90	11	0.52	6	0.29	13	0.62	3	0.43	-	-	-	-
大阪府	284	4.81	139	2.36	53	0.90	235	3.98	46	3.54	16	1.23	-	-
兵庫県	105	2.28	25	0.54	15	0.33	49	1.07	37	2.85	7	0.54	1	0.08
奈良県	27	3.00	5	0.56	2	0.22	35	3.89	22	3.67	12	2.00	2	0.33
和歌山県	7	0.88	8	1.00	4	0.50	8	1.00	27	2.45	2	0.18	-	-
鳥取県	11	2.20	-	-	-	-	4	0.80	21	4.20	1	0.20	-	-
島根県	10	1.67	-	-	3	0.50	6	1.00	31	3.88	5	0.63	-	-
岡山県	91	5.35	17	1.00	13	0.76	45	2.65	17	3.40	4	0.80	1	0.20
広島県	60	2.22	9	0.33	10	0.37	28	1.04	136	6.48	64	3.05	5	0.24
山口県	39	3.25	11	0.92	4	0.33	10	0.83	69	8.63	16	2.00	1	0.13
徳島県	11	1.83	5	0.83	-	-	2	0.33	17	2.43	1	0.14	-	-
香川県	19	2.11	3	0.33	3	0.33	10	1.11	29	5.80	4	0.80	-	-
愛媛県	30	3.00	3	0.30	4	0.40	14	1.40	4	0.80	2	0.40	-	-
高知県	11	1.83	1	0.17	-	-	7	1.17	80	10.00	9	1.13	5	0.63
福岡県	213	5.76	50	1.35	31	0.84	159	4.30	28	1.75	8	0.50	-	-
佐賀県	24	3.43	11	1.57	2	0.29	13	1.86	19	3.17	2	0.33	-	-
長崎県	20	2.00	12	1.20	3	0.30	6	0.60	4	0.33	3	0.25	-	-
熊本県	67	4.79	26	1.86	9	0.64	33	2.36	59	3.93	7	0.47	2	0.13
大分県	14	1.40	10	1.00	1	0.10	12	1.20	54	5.40	19	1.90	3	0.30
宮崎県	53	4.82	9	0.82	1	0.09	21	1.91	31	4.43	1	0.14	3	0.43
鹿児島県	32	2.00	15	0.94	9	0.56	36	2.25	23	1.92	1	0.08	-	-
沖縄県	55	5.00	2	0.18	2	0.18	11	1.00	40	5.71	14	2.00	-	-

第3121表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別 (男)

平成14年1月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1384	1.51	327	0.36	240	0.26	1590	1.74	1084	2.35	275	0.60	28	0.06
北海道	54	1.29	8	0.19	6	0.14	72	1.71	26	1.18	1	0.05	4	0.18
青森県	29	2.42	8	0.67	-	-	22	1.83	2	0.33	-	-	-	-
岩手県	26	2.00	3	0.23	7	0.54	23	1.77	48	2.40	8	0.40	-	-
宮城県	40	2.22	6	0.33	8	0.44	58	3.22	35	2.92	12	1.00	1	0.08
秋田県	7	0.50	-	-	-	-	6	0.43	8	1.00	5	0.63	-	-
山形県	18	1.80	-	-	-	-	8	0.80	42	4.20	15	1.50	-	-
福島県	15	0.94	4	0.25	4	0.25	38	2.38	7	1.00	-	-	-	-
茨城県	35	1.67	5	0.24	5	0.24	58	2.76	10	0.91	-	-	1	0.09
栃木県	37	2.31	6	0.38	5	0.31	63	3.94	15	2.14	2	0.29	-	-
群馬県	50	2.00	4	0.16	2	0.08	17	0.68	22	2.20	2	0.20	-	-
埼玉県	50	1.02	7	0.14	10	0.20	73	1.49	5	0.56	3	0.33	-	-
千葉県	58	1.45	17	0.43	23	0.58	44	1.10	34	3.78	37	4.11	-	-
東京都	121	2.95	29	0.71	23	0.56	92	2.24	78	3.71	15	0.71	3	0.14
神奈川県	79	1.32	13	0.22	11	0.18	90	1.50	19	1.73	6	0.55	-	-
新潟県	35	1.84	6	0.32	10	0.53	50	2.63	52	4.00	7	0.54	-	-
富山県	4	0.57	4	0.57	1	0.14	9	1.29	19	3.80	15	3.00	-	-
石川県	10	1.00	1	0.10	2	0.20	12	1.20	7	1.40	4	0.80	-	-
福井県	5	1.00	2	0.40	1	0.20	12	2.40	13	2.17	5	0.83	1	0.17
山梨県	4	0.67	-	-	-	-	10	1.67	4	0.40	7	0.70	-	-
長野県	21	1.31	7	0.44	8	0.50	27	1.69	26	2.36	4	0.36	1	0.09
岐阜県	21	1.40	8	0.53	4	0.27	25	1.67	15	3.00	1	0.20	-	-
静岡県	31	1.03	4	0.13	1	0.03	36	1.20	24	2.40	8	0.80	-	-
愛知県	90	1.76	23	0.45	26	0.51	133	2.61	53	4.08	2	0.15	-	-
三重県	15	1.15	4	0.31	-	-	24	1.85	33	4.13	-	-	1	0.13
滋賀県	3	0.33	-	-	-	-	11	1.22	12	2.00	1	0.17	-	-
京都府	17	0.81	3	0.14	5	0.24	7	0.33	1	0.14	-	-	-	-
大阪府	121	2.05	74	1.25	34	0.58	155	2.63	31	2.38	10	0.77	-	-
兵庫県	61	1.33	9	0.20	6	0.13	46	1.00	27	2.08	4	0.31	1	0.08
奈良県	17	1.89	4	0.44	1	0.11	34	3.78	18	3.00	5	0.83	2	0.33
和歌山県	6	0.75	3	0.38	4	0.50	8	1.00	15	1.36	1	0.09	-	-
鳥取県	5	1.00	-	-	-	-	4	0.80	10	2.00	1	0.20	-	-
島根県	4	0.67	-	-	1	0.17	6	1.00	18	2.25	3	0.38	-	-
岡山県	28	1.65	2	0.12	7	0.41	37	2.18	10	2.00	3	0.60	1	0.20
広島県	21	0.78	3	0.11	-	-	18	0.67	74	3.52	34	1.62	3	0.14
山口県	19	1.58	7	0.58	-	-	7	0.58	47	5.88	14	1.75	1	0.13
徳島県	3	0.50	3	0.50	-	-	-	-	12	1.71	1	0.14	-	-
香川県	7	0.78	1	0.11	2	0.22	8	0.89	18	3.60	1	0.20	-	-
愛媛県	3	0.30	3	0.30	3	0.30	10	1.00	3	0.60	-	-	-	-
高知県	8	1.33	-	-	-	-	6	1.00	45	5.63	5	0.63	2	0.25
福岡県	92	2.49	14	0.38	11	0.30	121	3.27	15	0.94	2	0.13	-	-
佐賀県	16	2.29	1	0.14	-	-	13	1.86	12	2.00	1	0.17	-	-
長崎県	8	0.80	4	0.40	-	-	6	0.60	-	-	2	0.17	-	-
熊本県	30	2.14	10	0.71	3	0.21	24	1.71	36	2.40	5	0.33	1	0.07
大分県	9	0.90	6	0.60	1	0.10	11	1.10	31	3.10	13	1.30	2	0.20
宮崎県	25	2.27	4	0.36	1	0.09	15	1.36	16	2.29	-	-	3	0.43
鹿児島県	18	1.13	6	0.38	4	0.25	35	2.19	15	1.25	1	0.08	-	-
沖縄県	8	0.73	1	0.09	-	-	6	0.55	21	3.00	9	1.29	-	-

第3121表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

平成14年1月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1942	2.12	411	0.45	201	0.22	347	0.38	642	1.39	192	0.42	17	0.04
北海道	174	4.14	24	0.57	15	0.36	43	1.02	12	0.55	3	0.14	1	0.05
青森県	13	1.08	1	0.08	3	0.25	3	0.25	1	0.17	-	-	-	-
岩手県	51	3.92	10	0.77	7	0.54	3	0.23	20	1.00	8	0.40	3	0.15
宮城県	43	2.39	12	0.67	9	0.50	4	0.22	33	2.75	8	0.67	1	0.08
秋田県	19	1.36	-	-	4	0.29	1	0.07	6	0.75	3	0.38	1	0.13
山形県	19	1.90	2	0.20	2	0.20	3	0.30	11	1.10	3	0.30	-	-
福島県	27	1.69	3	0.19	3	0.19	8	0.50	8	1.14	-	-	-	-
茨城県	55	2.62	7	0.33	-	-	4	0.19	6	0.55	-	-	-	-
栃木県	44	2.75	3	0.19	4	0.25	4	0.25	14	2.00	1	0.14	-	-
群馬県	69	2.76	7	0.28	3	0.12	5	0.20	14	1.40	3	0.30	-	-
埼玉県	116	2.37	13	0.27	6	0.12	15	0.31	2	0.22	2	0.22	-	-
千葉県	71	1.77	15	0.38	15	0.38	7	0.18	22	2.44	32	3.56	-	-
東京都	116	2.83	49	1.20	15	0.37	16	0.39	38	1.81	8	0.38	-	-
神奈川県	61	1.02	6	0.10	5	0.08	1	0.02	8	0.73	11	1.00	1	0.09
新潟県	17	0.89	-	-	2	0.11	5	0.26	22	1.69	4	0.31	-	-
富山県	7	1.00	1	0.14	1	0.14	1	0.14	11	2.20	5	1.00	-	-
石川県	11	1.10	5	0.50	-	-	2	0.20	1	0.20	1	0.20	-	-
福井県	4	0.80	-	-	-	-	-	-	9	1.50	3	0.50	-	-
山梨県	11	1.83	1	0.17	-	-	-	-	6	0.60	3	0.30	1	0.10
長野県	34	2.13	5	0.31	1	0.06	19	1.19	7	0.64	3	0.27	1	0.09
岐阜県	12	0.80	3	0.20	-	-	5	0.33	9	1.80	-	-	-	-
静岡県	71	2.37	10	0.33	7	0.23	7	0.23	14	1.40	6	0.60	-	-
愛知県	78	1.53	15	0.29	4	0.08	10	0.20	19	1.46	-	-	-	-
三重県	12	0.92	5	0.38	2	0.15	1	0.08	16	2.00	-	-	1	0.13
滋賀県	5	0.56	-	-	1	0.11	-	-	11	1.83	2	0.33	-	-
京都府	128	6.10	8	0.38	1	0.05	6	0.29	2	0.29	-	-	-	-
大阪府	163	2.76	65	1.10	19	0.32	80	1.36	15	1.15	6	0.46	-	-
兵庫県	44	0.96	16	0.35	9	0.20	3	0.07	10	0.77	3	0.23	-	-
奈良県	10	1.11	1	0.11	1	0.11	1	0.11	4	0.67	7	1.17	-	-
和歌山県	1	0.13	5	0.63	-	-	-	-	12	1.09	1	0.09	-	-
鳥取県	6	1.20	-	-	-	-	-	-	11	2.20	-	-	-	-
島根県	6	1.00	-	-	2	0.33	-	-	13	1.63	2	0.25	-	-
岡山県	63	3.71	15	0.88	6	0.35	8	0.47	7	1.40	1	0.20	-	-
広島県	39	1.44	6	0.22	10	0.37	10	0.37	62	2.95	30	1.43	2	0.10
山口県	20	1.67	4	0.33	4	0.33	3	0.25	22	2.75	2	0.25	-	-
徳島県	8	1.33	2	0.33	-	-	2	0.33	5	0.71	-	-	-	-
香川県	12	1.33	2	0.22	1	0.11	2	0.22	11	2.20	3	0.60	-	-
愛媛県	27	2.70	-	-	1	0.10	4	0.40	1	0.20	2	0.40	-	-
高知県	3	0.50	1	0.17	-	-	1	0.17	35	4.38	4	0.50	3	0.38
福岡県	121	3.27	36	0.97	20	0.54	38	1.03	13	0.81	6	0.38	-	-
佐賀県	8	1.14	10	1.43	2	0.29	-	-	7	1.17	1	0.17	-	-
長崎県	12	1.20	8	0.80	3	0.30	-	-	4	0.33	1	0.08	-	-
熊本県	37	2.64	16	1.14	6	0.43	9	0.64	23	1.53	2	0.13	1	0.07
大分県	5	0.50	4	0.40	-	-	1	0.10	23	2.30	6	0.60	1	0.10
宮崎県	28	2.55	5	0.45	-	-	6	0.55	15	2.14	1	0.14	-	-
鹿児島県	14	0.88	9	0.56	5	0.31	1	0.06	8	0.67	-	-	-	-
沖縄県	47	4.27	1	0.09	2	0.18	5	0.45	19	2.71	5	0.71	-	-

注 2月22日集計分

第1104表 新登録患者数・都道府県別

平成14年1月

	結核
	報告数
総数	2406
北海道	90
青森県	22
岩手県	16
宮城県	34
秋田県	16
山形県	18
福島県	31
茨城県	50
栃木県	29
群馬県	23
埼玉県	122
千葉県	106
東京都	309
神奈川県	106
新潟県	31
富山県	11
石川県	16
福井県	16
山梨県	8
長野県	21
岐阜県	33
静岡県	59
愛知県	146
三重県	28
滋賀県	17
京都府	44
大阪府	350
兵庫県	122
奈良県	47
和歌山県	27
鳥取県	20
島根県	8
岡山県	33
広島県	35
山口県	29
徳島県	15
香川県	21
愛媛県	29
高知県	8
福岡県	100
佐賀県	16
長崎県	36
熊本県	19
大分県	21
宮崎県	19
鹿児島県	30
沖縄県	19



7週のデータ

注)表中の報告数は2月22日集計分であり、その後の報告数は次週以降の累計に反映されます。

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成14年7週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		バラチフス	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	12	162	1	4	1	5
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	57	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	10	1	2	-	2
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	24	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	1	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成14年7週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	7	63	4	40	-	1	-	-	1	14	-	-	11	108
北海道	-	-	-	-	-	2	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
秋田県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5
千葉県	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	5	15
東京都	-	-	-	-	3	3	1	9	-	-	-	-	-	-	-	-	1	19
神奈川県	-	-	-	-	1	5	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	1	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
岐阜県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
愛知県	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
三重県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大阪府	-	-	-	-	-	5	-	8	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3
兵庫県	-	-	-	-	1	17	2	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	10	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
広島県	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鹿児島県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成14年7週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプトスボルジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	1	-	-	-	1	1	20	1	17	7	81	-	1	-	10	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	8	-	-	-	2	-	-
東京都	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	3	37	-	-	-	3	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	1	-	-	-	-	1	1	-	1	1	4	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	3	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成14年7週

	髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風疹症候群		炭疽		ツツガムシ病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		乳児ボツリヌス症		梅毒	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	1	29	-	4	-	-	-	-	-	-	1	62
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	12
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
兵庫県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
宮崎県	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	1	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成14年7週

	破傷風		バンコマイシン耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発疹チフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	5	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11	-	-	1	18
北海道	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	3
神奈川県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成14年7週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	73345	15.68	114	0.04	3527	1.17	27574	9.12	5287	1.75	389	0.13	930	0.31	1768	0.59	36	0.01
北海道	2801	12.18	7	0.05	339	2.34	433	2.99	176	1.21	16	0.11	40	0.28	62	0.43	2	0.01
青森県	1018	15.91	-	-	49	1.20	132	3.22	56	1.37	4	0.10	22	0.54	25	0.61	1	0.02
岩手県	869	14.25	1	0.03	36	0.97	212	5.73	34	0.92	1	0.03	2	0.05	13	0.35	3	0.08
宮城県	1491	15.37	-	-	66	1.12	954	16.17	130	2.20	14	0.24	21	0.36	38	0.64	-	-
秋田県	649	11.80	2	0.06	59	1.69	352	10.06	68	1.94	-	-	58	1.66	13	0.37	-	-
山形県	866	18.04	-	-	93	3.10	498	16.60	70	2.33	2	0.07	20	0.67	17	0.57	5	0.17
福島県	1530	19.13	-	-	59	1.28	497	10.80	117	2.54	21	0.46	28	0.61	40	0.87	-	-
茨城県	1664	14.10	-	-	67	0.91	516	6.97	49	0.66	4	0.05	17	0.23	23	0.31	-	-
栃木県	1623	23.19	-	-	43	0.93	414	9.00	64	1.39	1	0.02	20	0.43	26	0.57	-	-
群馬県	1743	17.43	1	0.02	62	1.00	335	5.40	89	1.44	1	0.02	9	0.15	30	0.48	-	-
埼玉県	6714	26.64	7	0.05	199	1.28	1824	11.77	271	1.75	12	0.08	24	0.15	114	0.74	-	-
千葉県	3924	19.72	3	0.02	203	1.55	1446	11.04	245	1.87	1	0.01	30	0.23	85	0.65	1	0.01
東京都	2124	11.93	2	0.01	64	0.45	1115	7.85	147	1.04	7	0.05	27	0.19	56	0.39	1	0.01
神奈川県	6031	18.39	10	0.05	181	0.88	1889	9.17	295	1.43	26	0.13	64	0.31	155	0.75	2	0.01
新潟県	1127	13.58	9	0.18	117	2.34	670	13.40	153	3.06	37	0.74	19	0.38	36	0.72	-	-
富山県	472	9.83	1	0.03	132	4.55	331	11.41	60	2.07	9	0.31	40	1.38	24	0.83	-	-
石川県	798	16.63	-	-	32	1.10	298	10.28	95	3.28	10	0.34	33	1.14	17	0.59	-	-
福井県	226	7.06	-	-	41	1.86	335	15.23	95	4.32	-	-	4	0.18	13	0.59	-	-
山梨県	395	9.63	-	-	32	1.28	117	4.68	22	0.88	4	0.16	6	0.24	4	0.16	-	-
長野県	1195	13.90	-	-	129	2.39	596	11.04	84	1.56	14	0.26	33	0.61	28	0.52	-	-
岐阜県	1607	22.96	2	0.04	53	1.13	253	5.38	67	1.43	5	0.11	21	0.45	27	0.57	2	0.04
静岡県	2836	20.70	3	0.03	108	1.26	859	9.99	176	2.05	16	0.19	22	0.26	62	0.72	-	-
愛知県	5139	26.77	6	0.03	112	0.62	1159	6.37	240	1.32	13	0.07	34	0.19	88	0.48	9	0.05
三重県	1533	21.00	1	0.02	42	0.93	591	13.13	79	1.76	1	0.02	31	0.69	33	0.73	-	-
滋賀県	352	6.77	-	-	7	0.23	156	5.03	62	2.00	5	0.16	7	0.23	12	0.39	-	-
京都府	1192	9.46	3	0.04	61	0.80	708	9.32	86	1.13	23	0.30	29	0.38	35	0.46	-	-
大阪府	2765	9.10	6	0.03	132	0.68	1060	5.44	276	1.42	20	0.10	36	0.18	105	0.54	2	0.01
兵庫県	2588	13.07	4	0.03	130	1.02	1296	10.13	288	2.25	6	0.05	40	0.31	112	0.88	2	0.02
奈良県	575	10.45	1	0.03	14	0.40	270	7.71	39	1.11	10	0.29	11	0.31	17	0.49	-	-
和歌山県	640	12.80	1	0.03	15	0.48	206	6.65	36	1.16	4	0.13	3	0.10	10	0.32	-	-
鳥取県	548	18.90	1	0.05	45	2.37	242	12.74	37	1.95	1	0.05	13	0.68	10	0.53	-	-
島根県	303	7.97	10	0.43	17	0.74	188	8.17	38	1.65	18	0.78	1	0.04	13	0.57	-	-
岡山県	897	10.68	1	0.02	27	0.50	418	7.74	71	1.31	14	0.26	8	0.15	20	0.37	-	-
広島県	2210	18.57	3	0.04	83	1.11	882	11.76	155	2.07	22	0.29	9	0.12	33	0.44	2	0.03
山口県	1106	15.80	6	0.12	74	1.51	538	10.98	154	3.14	9	0.18	19	0.39	41	0.84	-	-
徳島県	473	12.45	-	-	14	0.61	144	6.26	33	1.43	-	-	3	0.13	9	0.39	-	-
香川県	517	10.14	-	-	15	0.47	463	14.47	56	1.75	9	0.28	15	0.47	18	0.56	-	-
愛媛県	1676	26.19	4	0.10	43	1.10	321	8.23	55	1.41	2	0.05	23	0.59	28	0.72	-	-
高知県	711	14.51	-	-	35	1.13	201	6.48	62	2.00	7	0.23	12	0.39	11	0.35	-	-
福岡県	1705	8.61	4	0.03	271	2.26	1920	16.00	337	2.81	3	0.03	20	0.17	93	0.78	2	0.02
佐賀県	394	10.10	-	-	20	0.87	176	7.65	53	2.30	-	-	2	0.09	28	1.22	1	0.04
長崎県	780	11.14	-	-	22	0.50	397	9.02	76	1.73	2	0.05	15	0.34	19	0.43	-	-
熊本県	1210	14.94	2	0.04	76	1.55	406	8.29	70	1.43	3	0.06	8	0.16	31	0.63	1	0.02
大分県	1018	17.55	2	0.06	22	0.61	678	18.83	50	1.39	-	-	9	0.25	28	0.78	-	-
宮崎県	1224	20.40	2	0.05	48	1.30	504	13.62	121	3.27	-	-	10	0.27	32	0.86	-	-
鹿児島県	1681	17.15	7	0.12	24	0.40	532	8.87	162	2.70	11	0.18	12	0.20	24	0.40	-	-
沖縄県	405	6.98	2	0.06	14	0.41	42	1.24	88	2.59	1	0.03	-	-	10	0.29	-	-

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成14年7週

	風 疹		ヘルパンギーナ		麻 疹 (成人麻疹を除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		急性脳炎 (日本脳炎を除く)		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	41	0.01	116	0.04	241	0.08	4066	1.35	21	0.03	571	0.90	2	0.00	10	0.02	14	0.03
北海道	-	-	-	-	22	0.15	100	0.69	-	-	22	0.76	-	-	-	-	-	-
青森県	1	0.02	1	0.02	7	0.17	51	1.24	-	-	17	1.55	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	1	0.03	46	1.24	1	0.08	14	1.17	-	-	-	-	-	-
宮城県	5	0.08	3	0.05	-	-	106	1.80	-	-	3	0.27	-	-	-	-	1	0.08
秋田県	-	-	-	-	-	-	59	1.69	-	-	2	0.29	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	141	4.70	-	-	16	2.00	-	-	-	-	2	0.20
福島県	-	-	1	0.02	1	0.02	71	1.54	-	-	16	1.33	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	5	0.07	86	1.16	-	-	45	2.81	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	2	0.04	87	1.89	-	-	21	1.75	-	-	2	0.29	-	-
群馬県	2	0.03	4	0.06	5	0.08	43	0.69	1	0.07	23	1.64	-	-	1	0.10	-	-
埼玉県	1	0.01	4	0.03	32	0.21	85	0.55	-	-	18	0.51	-	-	1	0.11	1	0.11
千葉県	3	0.02	2	0.02	28	0.21	141	1.08	-	-	24	0.69	-	-	-	-	1	0.08
東京都	-	-	6	0.04	9	0.06	72	0.51	-	-	11	0.79	1	0.04	-	-	2	0.08
神奈川県	-	-	1	0.00	11	0.05	188	0.91	1	0.02	33	0.79	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	3	0.06	-	-	140	2.80	-	-	8	1.33	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	5	0.17	6	0.21	124	4.28	-	-	1	0.14	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	115	3.97	-	-	5	0.71	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	16	0.73	1	0.33	4	1.33	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	3	0.12	57	2.28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	1	0.02	-	-	-	-	178	3.30	-	-	11	1.10	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	3	0.06	81	1.72	1	0.09	10	0.91	-	-	-	-	-	-
静岡県	1	0.01	-	-	22	0.26	128	1.49	-	-	15	0.75	-	-	-	-	1	0.10
愛知県	-	-	3	0.02	44	0.24	142	0.78	1	0.03	18	0.51	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	2	0.04	1	0.02	77	1.71	1	0.08	7	0.58	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	37	1.19	-	-	1	0.14	-	-	-	-	-	-
京都府	4	0.05	-	-	1	0.01	49	0.64	-	-	9	0.50	-	-	-	-	-	-
大阪府	1	0.01	9	0.05	7	0.04	157	0.81	1	0.02	12	0.23	-	-	-	-	-	-
兵庫県	1	0.01	3	0.02	-	-	126	0.98	-	-	22	0.61	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	2	0.06	69	1.97	-	-	10	1.11	-	-	-	-	1	0.17
和歌山県	-	-	1	0.03	3	0.10	42	1.35	-	-	3	0.75	-	-	2	0.18	-	-
鳥取県	-	-	-	-	3	0.16	16	0.84	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	1	0.04	17	0.74	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	2	0.04	1	0.02	86	1.59	-	-	13	1.08	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	10	0.13	6	0.08	63	0.84	1	0.05	19	0.95	-	-	-	-	1	0.05
山口県	1	0.02	6	0.12	2	0.04	36	0.73	1	0.11	26	2.89	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	42	1.83	-	-	2	0.50	-	-	-	-	1	0.17
香川県	-	-	-	-	3	0.09	42	1.31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	2	0.05	1	0.03	92	2.36	-	-	12	1.71	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	14	0.45	-	-	5	1.67	-	-	-	-	1	0.13
福岡県	17	0.14	13	0.11	-	-	138	1.15	1	0.04	28	1.08	-	-	1	0.07	1	0.07
佐賀県	-	-	6	0.26	-	-	38	1.65	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	3	0.07	49	1.11	9	1.13	24	3.00	-	-	-	-	-	-
熊本県	1	0.02	16	0.33	-	-	53	1.08	-	-	5	0.56	-	-	2	0.13	-	-
大分県	-	-	9	0.25	1	0.03	61	1.69	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	2	0.05	5	0.14	129	3.49	1	0.25	11	2.75	-	-	1	0.14	1	0.14
鹿児島県	1	0.02	1	0.02	-	-	148	2.47	-	-	9	1.50	-	-	-	-	-	-
沖縄県	1	0.03	1	0.03	-	-	228	6.71	-	-	12	1.20	1	0.14	-	-	-	-

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成14年7週

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻疹	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	83	0.18	2	0.00	4	0.01
北海道	1	0.04	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-
岩手県	8	0.40	-	-	-	-
宮城県	12	1.00	1	0.08	-	-
秋田県	7	0.88	-	-	-	-
山形県	2	0.20	-	-	-	-
福島県	2	0.29	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	1	0.11	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	1	0.08
東京都	1	0.04	-	-	3	0.12
神奈川県	-	-	-	-	-	-
新潟県	4	0.33	-	-	-	-
富山県	2	0.40	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-
山梨県	4	0.40	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-
静岡県	1	0.10	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-
滋賀県	1	0.14	-	-	-	-
京都府	1	0.17	-	-	-	-
大阪府	2	0.13	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-
奈良県	1	0.17	-	-	-	-
和歌山県	1	0.09	-	-	-	-
鳥取県	1	0.20	-	-	-	-
島根県	3	0.38	-	-	-	-
岡山県	2	0.40	-	-	-	-
広島県	4	0.19	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-
高知県	5	0.63	-	-	-	-
福岡県	2	0.13	-	-	-	-
佐賀県	1	0.17	-	-	-	-
長崎県	6	0.50	-	-	-	-
熊本県	5	0.33	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	3	0.25	1	0.08	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-

感染症週報 第4巻、第7号 平成14年3月1日発行
発行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課
厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
TEL：03-5285-1111
FAX：03-5285-1129

URL：http://idsc.nih.go.jp/index-j.html

<国立感染症研究所 感染症情報センター>

http://www.mhlw.go.jp/

<厚生労働省>

http://www.forth.go.jp/

<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。